

「蔵王みはらしの丘」かわら版

保存版

創刊号
平成17年12月発行

発行 小松原自治会
発行責任者 桑島求

みはらし



「みはらし」創刊号によせて

小松原自治会長 福井隆夫



小松原自治会会報「みはらし」の発行にあたり一言ご挨拶申し上げます。

平成10年以降、急速な開発のもと住宅も増加し、12月現在220戸余りの世帯が当自治会に加入され、旧自治会会員48戸を大幅に上回る戸数となっております。希望を胸にみはらしの丘に転居なされた皆様に、住みよい地域にすべく自治会役員一同努力をしておるところであります。

平成18年4月には、小学校の開校、ミュージアムパークの開園、また地域公園3.8ヘクタールの設計・計画も進んでおり中、特に現在力を入れて頑張っているのは、新入居者の幼児・児童の受け入れについてであり、自治会としても出来る限りの協力をモットーに考えておることころです。

0~3歳までの幼児については、「子育てにこにこサロン」の開設のた

めの自治会ふれあいセンターの開放、また来年4月から開校される小学校での放課後児童クラブの開設準備委員会の立ち上げ等、さらに本年から実施しました地域交流バスの運行、みはらしの丘農産物直売センターの立ち上げ等、数えきれない程の自治会活動を行って参りました。

この度の自治会会報「みはらし」には、このような事業内容を大いに掲載し、皆様に周知していきます。またあわせて会員の声なども掲載し、年3~4回の発行を目標にやっていきたいと思っておりますので皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

も達は、お部屋に広げられたおもちゃで遊び始めます。お母さん・おばあちゃん達も一緒に遊んだり、お話ししたり…サロンの終わりは、お母さんと一緒にふれあい遊びをしたり、絵本の読み聞かせがあったり…その後は、お茶をいただいて、サロンは終わります。私にとって、サロンをお手伝いできることは、地域の方とお話ができたり、かわいい子ども達と触れ合えることができて楽しいひとときです。サロンに来てくださる皆さんから“サロンができたよかったです”という嬉しい声が聞かれます。サロンを支える大事なことだ

と思っています。これからも、サロンの充実のため、地域の方と手をとりあって、活動していきたいと思います。

情報コーナー

皆さんに情報をお知らせするコーナーです。
何でも情報をください。

◆子育てサロン始めました。

日時：毎月第1・4木曜日
10時～12時

場所：小松原ふれあいセンター
◆どなたでも、お茶のみにいらしてくださいね！

◆小松原自治会 H17定期総会ご案内

日時：平成18年2月19日
(日)午後の予定
場所：小松原ふれあいセンター
◆会員の皆さん忘れずに出席してください。

ようこそ！

みはらしの丘子育てにこにこサロン

高橋 裕美

“おはようございま～す”お母さんとお子さんの元気な声が、小松原ふれあいセンターにひびきます。小松原自治会の会長さんはじめ、地区社協、地域の多くの方々のご理解とご協力のもと、10月よりみはらしの丘子育てにこにこサロンがスタートしました。

毎月第1・第4木曜日の10時から小松原ふれあいセンターで行っています。みはらしの丘にあるセンターをおかりすることで、皆さん、お子さんと手をつないで、または抱っこで、またベビーカーで集まってくれます。嬉しいことに、おばあちゃんもお孫さんを連れて来てくれます。受け付けをすませる間もなく、子ど



「蔵王みはらしの丘」夏まつりの報告

「みはらしの丘夏祭りを振り返って」

第2回夏祭り実行委員長 高橋 長治



第2回みはらしの丘夏祭りが、7月30日に開催されました。

夏祭りを開催するに当たり、自治会委員・子供会・女性部・若者組・都市機構・県都市計画課の方々で実行委員会を構成し企画立案し実施されたことに感謝を申し上げます。

本年度は、会場を昨年の都市機構東側駐車場から小松原ふれあいセンター西側の2号公園広場に移し実施されました。備品器具等の会場への搬入、会場への集合等には、会場が近いためスムーズに行われたのではないかと思います。

また、本年度は県都市計画課の皆さんには、多大なる御協力を賜り、県内でも広まりつつある竹灯籠祭り、15組加々島先生(南極夏隊)から南極の話では、現地から持ち帰った数億年前の原石・氷等も体験でき、地区内外より多数お集まりいただいた子供達に夢と希望を与えたものだと思います。お忙しい中講演いた



だいたい加々島先生に感謝とお礼を申し上げます。また、みはらしの丘夏祭りを地区民に浸透させまた地区外にPRするために、暑い中で県都市計画課、都市

機構の方、また地区の方の協力を得て作っていただいた500本の竹灯籠は、地区民に感動を与えたものと改めてお礼を申し上げます。



本年度は、あいにくの夕方からにわか雨に見舞われ、司会者始め実行委員の方々、竹灯籠の配置・点火には戸惑いとご不便をおかけしたわけですが、実行委員の方々の機敏な判断とご協力により



幻想的な竹灯ろうの世界

切り抜けることができましたことに御礼を申し上げます。幸い後半から雨も上がり、多くの地区住民の方々、子供さん方の御来場を賜り、露店・直売等も盛り上がり、盛大のうちに終了することができましたことに御礼と感謝を申し上げます。

第3回夏祭りは、竹灯籠の増設と天候に恵まれることを祈念申し上げ本年度の反省に代えさせていただきます。

★私の声コーナー★

★このコーナーでは皆さんのいろいろな声をお聞きして、「住んでよかった」「永く住み続けたい」と思えるまちづくりのヒントにしていきたいと思います。 お問い合わせ 桑島 まで

この地に住んでみて S.S

越して来て、早三度目の冬を迎えようとしています。当初は家も疎らで一人の時は淋しすぎて、車の音・人のざわめきが恋しくなる時もありました。今は小さな子達の元気な声が響く地区になりました。

通勤時、車窓から眺める山々の素晴らしい四季の移り変わりが「今日も一日頑張るぞ!」「お疲れ様。」と言って私を励ましてくれ、活力の元になっています。

家の窓から眺める山形の街並・夜景も最高で、一人満喫しております。自然に恵まれたこの地が、このまま発展していくべきだと思います。

今後ともよろしくお願ひします。

この地で私が望むもの 関口 恵美

私達家族は、山形駅近くの便利な所に実家があります。でも、夫婦の希望は、便利な町中より、蔵王連峰を望みながら、3人の子供達を自然の中でのびのびと育てるのことでした。

今年は、今までやったことのない家庭菜園に挑戦。土を耕したり、種を蒔いたり…。夏には子供と一緒に、トマト・きゅうり・なすなどを収穫し、作る楽しさと収穫の喜びを知りました。

4月には待望の小学校が開校します。学力向上はもちろんですが、豊かな心と自立する力を身につけて欲しいと願っています。学校周辺の公園も整備され、子供が安心して生活できる地域になればと思っています。

「蔵王みはらしの丘」を知ろう！ 第1回

★皆さんの住む「蔵王みはらしの丘」について勉強していくコーナーです。
小松原の成り立ち、自然、文化などをシリーズでお伝えしていきます。★

◆小松原の成り立ち◆ 今地形は、どのようにしてできたか？ N

山形ニュータウン「蔵王みはらしの丘」は、白鷹山地（西部丘陵地域）の一角をなしており、久保手や小松原の一帯は、白鷹山の火山泥流（火山灰などが流れ出す現象）などで丘陵となりました。その後、瀧山周辺（蔵王温泉周辺）の火山活動で発生した大きな火山泥流などが、この一帯に乗り上げて覆い尽くしたと考えられています。（数十万年～100万年前の出来事）そのため地形は、複雑ではありますが、東側に緩やかな傾斜となっています。工事中に大きな石がたくさん出てきますが、西藏王高原周辺にも同じものがありますので、機会があれば観察してみてください。

比べてみましょう！ 「今と昔」



平成17年10月撮影「蔵王みはらしの丘」

◆小松原の自然◆

「小松原の自然（1）」 山田 完爾

今回は、小松原大沼を源とする不動川沿いの両側にみられる樹林についてお話しします。これらの樹林は、平坦地が耕作地（桑畠や果樹園）として変貌していく中でも、大切に利用され、維持されてきた樹林です。たとえば、薪や農耕用にしたり、木々の落ち葉は耕作地の堆肥として利用してきた樹林です。その中で、多様な生物を育むことも間接的に関わってきたことが伺うことができます。この頃、地域の人達もあまり近寄らなくなり、コナラを中心とした樹林からニセアカシアやヌルデなどが繁茂した状態の樹林に変化しています。

【樹木の説明】

- ・コナラは、この地域を代表する樹木のひとつで、どんぐりが実ります。
- ・ニセアカシアは、北アメリカ原産で繁殖力旺盛な樹木です。
- ・ヌルデは耕作を放棄した場所に先駆樹木として生育します。



不動川をみんなで歩いて観察しました。 11月20日



◆小松原の文化◆

「村の起こり」 堀 富雄

当地区は、松原より先祖たちが移住して出来た部落である。

荒地を耕し出来た耕地に西瓜等を作付けして生計を立てていたようである。その作物を鳥や盗難より守るため、番小屋を建て見張りをして作物を守つたらしい。年の経つにつれ2人3人と増え、6人になった時に押印して組織化したと先人の記にある。明治19年3月であった。これが村の始まりである。

西瓜等の特産品は甘味よく人気上々であった。近年でも桜桃・ブドウ等は他地区より名産品で評判も上々である。

この辺一帯は、おみろくと呼ばれている。橋の名『みろく橋』があるのは、字名が弥勒原だからである。

明治20年3月に松原大火があり、後は移住も多くなり現在に至った。次回をお楽しみに・・

◇皆さんでミュージアムパークを育てましょう！

今年は、ミュージアムパークをみんなで育てる「ワークショップ」や「どんぐりの森」をつくるためのどんぐり植えなどを行いました。これからもいろいろな活動を企画しますので皆さん参加してください。

県から

◇ラジオモンスター放送中！！

新しい「まち」が形成されつつある「蔵王みはらしの丘」の状況をラジオモンスターでご紹介しております。すでに4月～6月、10月～12月まで延べ30名以上の方から出演していただきました。これからも放送を企画しますので、皆さんぜひ出演してください！

**FM76.2MHz 毎週木曜日
夜7時 15分～ただいま放送中**



奥山さん家族

小松原自治会 から

球技大会に参加しませんか！

みはらしの丘にお住まいの皆様、爽やかな汗を流すとともに、地域の交流を深めてみませんか？

南山形地区振興協議会体育部の事業として、毎年運動会や各種球技大会が開催され、これまで小松原自治会も輝かしい成績を収めているところです。

11月13日に開催された「社会人女性ソフトバレーボール大会」には、16名の参加協力をいただき、好成績を収めることは勿論のこと、終了後に行われた反省会でも大いに盛り上がり、参加して良かったと好評をいただきました。

1月の下旬には「室内球技大会」が予定されています。近々当自治会体育部より各世帯にご案内いたしますので、どうぞ積極的な参加をよろしくお願いいたします。

体育部 渡辺・古頭・小林

★消火用収納庫を設置しました。★

17組柴田さん宅前に消火用収納庫を設置しました。

◆◆ かわら版「みはらし」に皆さんからの ◆◆
情報やご意見を募集します。
写真や絵なども…
お待ちしていま～す。
連絡先：発行責任者 桑島 688-4467まで

「蔵王みはらしの丘」人口、世帯数

今年12月 226(223)世帯 845(829)人
うち中学生以下193人
(昨年12月 143世帯 532人)

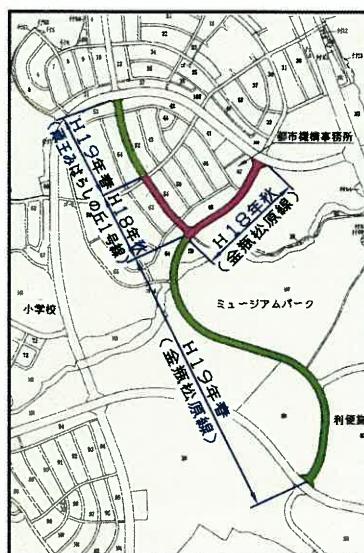
都市機構 から



このコーナーでは道路の開通情報や店舗の立地情報などを中心にお知らせしていきたいと考えております。

機関事務所横から伸びる工事中の道路は市道金瓶松原線といい、商業施設用地と住宅地を結ぶニュータウン内の幹線道路で、平成19年春に全線開通する予定です。

このうち、「機関事務所」～「蔵王みはらしの丘1号線との交差点」間については、住宅地への進入路確保や商店の誘致促進のため、平成18年秋に部分開通させることとしております。蔵王みはらしの丘1号線沿いには理髪店などの店舗や診療所を、平成18年度中に募集開始する予定です。ちなみに、蔵王みはらしの丘1号線の全線開通は平成19年春を予定していますが、南半分を平成18年秋に通行できるよう工事を進めています。



編集後記

発行責任者 桑島 求



新住民の皆様から、小松原の歴史、自治会の行事等々活動が見えない、解らないと言う声が自治会に寄せられていました。

この度、情報を発信して、少しでも理解していただるために念願のかわら版「みはらし」を発行することになりました。

創刊号の発行にあたり、県都市計画課、都市機構、地区の方々より資料の提供はもとより、多大なご協力をいただき深く感謝申し上げます。今後も地区の歴史、文化、行事、地区民の熱い想い等さまざまな情報を定期的に紹介し、より住みやすい素晴らしい街づくりにお役に立てて頂きたいと思います。また「保存版」としてご活用ください。今後ともご協力の程よろしくお願い申し上げます。



編集委員 堀、佐竹、関口、沼澤、藤森



まちを花で一杯に！

みはらし



平成18年4月18日撮影 みはらしの丘 日の出



さわやかな薰風が吹きわたって、すがすがしい感じの今日この頃、自治会会員の皆様にはご健在で、ご活躍のこととお喜び申し上げます。2月の定例総会で、会長に推薦されました高橋です。宜しくお願ひ申し上げます。4月7日地区民待望のみはらしの丘小学校が開校し、地区的皆様方の胸の高鳴りが感じとられます。周りの環境の良い立地条件を生かした、感性豊かな児童教育の為に、地域住民も一丸となって取り組んで行きたいと思います。

「みはらしの丘」自治会の皆様へ

みはらしの丘自治会会長

高橋 長治

平成18年度の自治会行事は、小学校行事へのサポートはもとより、第3回夏祭り、ミュージアムパーク整備への住民参加、新自治会入会者待望の家庭菜園作りへの講師派遣など新旧住民の交流の場を設け、住民が明るく、楽しく、快活に生活できるような自治会活動を行ってまいりたいと思います。

また都市機構、県、市、自治会各団体のご協力を仰ぎながら小学児童の安全、安心登下校はもとより、地域住民も安心して住める街づくりを進めたいと思っておりますので地区民のご理解、ご協力を宜しくお願ひ申しあげます。

情報コーナー

◇ 蔵王みはらしの丘 直売所を開設します！

日時：5月27日（土）
9：30～11：30
毎週土曜日開設します
場所：都市機構総合案内所
駐車場

今年も季節の野菜、果物
たくさん用意します。

◇ 第3回みはらしの丘 竹灯ろう夏祭り！

日時：7月29日（土）午後
場所：ふれあいセンター
西隣2号公園



目指せ！
竹灯ろう 2千本

◇ みはらしの丘にこにこサロンです。

日時：毎月第1、3木曜日
午前10時～12時
場所：ふれあいセンター
対象：0歳～

お茶飲みましょう！

※ 学童クラブを開設しました ※

みはらしの丘学童クラブ会長 吉田 英生

4月3日よりふれあいセンターにおいて、児童24名、指導員2名で保育を始めることができました。地域の皆様方のご協力の下に開所できたことを心より感謝申し上げます。仕事等で、下校した子どもを見ることができない親に代わり、学童クラブでは指導員さんが、「おかえり」と迎えてくれます。子供達にとって、安心できる大切な居場所となっています。宿題を

し、おやつを食べ、好きな遊びをして過ごしています。学年の異なる友達も一緒に遊び、より楽しく遊ぼう工夫したり、「こま」や「かごめかごめ」などの伝承遊びをする姿も見られます。

仕事をしながらの子育ては、親にも子供にも負担がかかり、たくさんの人の支えを必要とします。保護者どうし助け合い、指導員さんの励ましに支えられ、学童クラブは親にとっても生活を支える大切な存在になっています。

5月8日から、学校のミーティングルームで保育を始めました。



きびしい
手だな？

子供たちに人
気のチェス。

かごめかごめは
樂しいよ！
☆みんな仲良し☆

小学校開校!!

東の山から望む

北西の丘から望む

みはらしの丘小 夢実現の鍵は・・・

校長 齊藤 昭憲



「真っ青な空、みはらしの丘を駆け上がる爽やかな風を受け、子どもたちが登校して来る。「お早ようございます。」「お早よう。」「あっ! いつものおばあちゃんがまた見てくれている。」子どもたちの登下校の時間に合わせて外に出てくるおばあちゃんだ。「いつもありがとうございます。」おばあちゃんは、にっこりお辞儀してくれた。すると犬を連れた長寿会のおじいさんと車いすのおばあさんから、学校の多目的ホールで水墨画の展示会を開きたいと相談があった。

「バリヤフリーですし、お茶の道具も用意しますから、サロンとしてお使いください。」利用者の人の目が不審者の侵入を防いでくれる。校舎に入ると教室から読み聞かせボランティアのお母さん方の優しい声が響いていた。胸には、来校者識別用のネームプレートが揺れている。PTAの方々のアイディアだ。教室脇の掲示板には、子どもたちの発想があふれた修学旅行と運動会の計画が掲示されていた。熱心に語りかける先生たち、食い入るように聞く子どもたち。…』私が思い描くこんな学校の姿、もうすぐ実現する予定です。みはらしの丘地区の皆様のご協力と学校施設の積極的な利用が夢実現の鍵になります。



4月10日 入学式

「みはらしの丘小学校」開校に寄せて

PTA会長 岩田 昭

地域住民待望の「みはらしの丘小学校」が開校いたしました。モダンな設計で内部も明るく、バリアフリーにも気を配った学校です。地域のどこからでも見える建物で、みはらし地区の核として地域の皆様に親しんでいただければと思っています。また、PTAといたしましては、地区自治会、子供育成会、その他諸団体との連携を深め、子供たちが安全に健やかに成長できる環境を整えていくことが責務と考えております。そうした連携の中で、個々の家庭や個人同士の付き合いが深まり、地域の一体感が生まれてくることを期待し、少しでも力になれるようなPTA活動を展開していきたいと思っています。生まれたばかりのPTAでございますので、地域の皆様のご協力を切にお願いいたします。



4月20日ラジオモンスター収録6年生と5年生

トウホクサンショウウオの卵を水槽で飼っています
4月24日採取 (1卵巣)



児童代表の言葉

6年 浅沼 翼



いよいよ待ちに待った
みはらしの丘小学校が開校しました。設備の整った新しくて開放的な教室や校舎。そして、山形市の町なみを見わたせる自然豊かな中にある広々としたグラウンド。このような環境の学校は山形市で初めてだと思います。この学校は、じまんできるところがいっぱいあるのに伝統や歴史は全くありません。これからぼく達みはらしの丘小学校の児童が、その伝統や歴史を作り、築くことになるのです。それにはぼく達六年生が、最高学年としてリーダーシップをとり、みんなをまとめがんばっていきたいと思います。たくさんの力で、このようなすばらしい学校を作ってくださったことに感謝し、みんなでこの学校を大切にしていきたいです。



トウホクサンショウウオの成体

トウホクサンショウウオとは?

日本(東北中心)以外生息しない。準絶滅危惧種であるが、隕王みはらしの丘の水辺で生息が確認される。

1卵巣(のう)中に20~50個の卵。産卵後3週間ほどで幼生になり、4年で成体(体長は9~14cm)になる。成体は、夜間活動しミミズや昆虫の幼虫を食べ、寿命は10年。

みはらしの丘小学校で私のやりたいこと

- みんなでこの学校を大切にしていきたいです。浅沼翼
- 運動で一位をいっぱいとれる学校にします。小屋亜早斗
- 児童会活動をがんばっていい学校にします。田代竜也
- わたしは、何事も積極的に行動したいです。川田杏佳
- あいさつがたくさん言える学校にしたいです。原田夏海

「6年生の声」

- 児童が協力する良い学校にしたいと思います。岩田卓
- 自慢できる学校にしていきたいです。齊藤翔太
- 上級生なので低学年にやさしくします。三宅勇貴
- 明るいあいさつや元気な歌声をひびかせます。佐藤江里子
- この小学校のよいところをたくさん作ります。奥山緩香

「蔵王みはらしの丘」について知ろう！ 第2回

「蔵王みはらしの丘」について勉強していくコーナーです。シリーズでお伝えしています。

◆小松原の成り立ち◆

歴史編 2

松原大沼はこうして建設着工され竣工しました

元小松原水利組合長

前小松原自治会会长 福井 隆夫

新しく自治会に入会されました会員の皆様に、当地区のシンボルでも有る松原大沼（ダム）についてお話をさせて頂きます。現在のみはらしの丘小学校の200m先南に位置する松原大沼はこのようにして建設されました。昭和16年～17年頃の大旱魃（かんばつ）では稲作の収穫が皆無もしくは20%程度の収穫であり、太平洋戦争の最中、国を挙げての食料増産が叫ばれている中、当時の東南村山地方事務所、米田技官の現地調査を受け大沼の建設の計画がなされ、ついに昭和18年11月13日小松原住民待望のダム建設が着工される事となりました。県知事、金井村村長等の祝辞を頂き盛大に着工記念式典が開催されました。当時学徒動員に山工生、山商生、上農生、を初め金井村民の全協力を得、延べ人数18,732名￥102,960円10銭にて起工日から19ヶ月の苦労の連続の歳月を経、昭和20年6月、面積1ha、提高9m水深10mの松原大沼（ダム）が完成し地区内の水田13haを潤したのであります。

次号につづく

◆小松原の自然◆2

春を感じる

山田 寛爾

前回に引き続き、不動川沿いの樹林についてお話しします。遠くからみていた樹林も、冬芽が春色に変わると、樹林の中にひっそりと咲くオオバクロモジの黄色い花がみられ始め、傍に入ってみたくなる季節です。この樹林の林床には、ショウジョウバカマ、キバナイカリソウなども咲き始めます。

放置された樹林といえども、春になると生命力がみなぎってきて、次から次へと様々な植物が姿を現してきます。とりわけ新緑の鮮やかなミズキやエゴノキが深緑色に変わる頃、白色の花が咲き始め、季節の変化を感じることが出来ます。折々に、不動川沿いの樹林に足をのばしてみませんか。



平成12年初冬 美しい松原大沼



昭和18年 松原大沼建設工事中



松原大沼の水に潤され収穫を迎える小松原田園風景

「松原大沼水利組合誌H13より抜粋」

【樹木の説明】

ミズキは、山形の方言で「ダンゴノキ」と呼ばれ、小正月に小枝にダンゴを飾ります。



エゴノキの果実の果肉には、エゴサポニンが含まれているため、魚毒として魚とりに使ったり、石鹼の代用品として用いました。



オオバクロモジは、雪国に春を知らせる樹木の中のひとつで、黄色い花が魅力です。和菓子の"ようじ"に使われます。

お知らせコーナー

県から

※みんなで参加しましょう!!※

今年もミュージアムパークをみんなで育てる取り組みを企画しますので皆さん参加お願いします!!



ワークショップの風景 ふれあいセンターにて (2月17日)

★ラジオモンスター放送中!!

4月から「蔵王みはらしの丘」の"まち情報"をラジオモンスターでご紹介しています。昨年以上に住民の皆さんの出演をよろしくお願いします。

- ・毎週金曜日 FM76.2MHz
- ・夕方6時過ぎ10分程度~
- ・ラジオ★スクランブル・ヘブン

出演希望の方は、桑島688-4467まで

UR都市機構から



4月より伊藤
前所長の後
任となりまし

村山 所長 た村山です。
生まれも育ちも静岡で
山形とは縁もゆかりもありませんが… 一度は住
んでみたいところでした。
お住まいの方々が満足
する「蔵王みはらしの丘」
にすることを目標に頑張つ
て行きたいと思います
のでご協力をよろしくお
願いします。

みはらしの丘自治会から

体育部からのお知らせ

体育部長 小林 正治

南山形地区振興協議会体育部の事業として、
今年度も各種体育大会が開催されます。

7月にソフトボール大会、9月に大運動会、11月に女性ソフトバレー大会、1月に室内球技大会（卓球、ソフトバレー、グランドゴルフ）と例年どおりの競技が開催されることから、みはらしの丘自治会体育部も着々と準備を進めているところです。こうした体育大会を通じて多くの皆様に参加いただき、地域の皆様と交流を深めていただければと祈念し、各種大会前には各世帯に参加のご案内をいたしますので、どうぞ積極的な参加をよろしくお願いいたします。

皆様に喜んでいただき、少しでも皆様のお役に立てるよう体育部一丸となって頑張ってまいりますので、今年度もよろしくお願ひいたします。

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内にお住まいの方対象。

ただし掲載は自治会で審査の上決定します。

桑島 688-4467まで

蔵王みはらし花一杯活動

今春からみはらしの丘を花で一杯にして、魅力ある地域にしようと女性部を中心に活動を行っています。まずは県花のベニバナの種を全世帯に配布しました。

一斉に咲くのが楽しみです。



4月13日 配布用の種分け作業

編集後記

発行責任者 桑島 求

18年度は、皆様のご理解、ご協力により年3回かわら版「みはらし」を発行する事になりました。地域に密着したさまざま情報を提供していきたいと思います。「見て!読んで!」楽しく、いつまでも「保存版」として大切にして頂けるものを目指して、編集員一丸となって頑張りますので宜しくお願い致します。発行にあたり、県都市計画課、市、都市機構、小学校、地区民各位にご協力をいただき深く感謝申し上げます。



編集員 (左から) 本沢、関口、藤森、沼澤、桑島、安孫子

「蔵王みはらしの丘」人口、世帯数

	人口	世帯
今年4月末	965(948) 人 うち中学生以下 276(274) 人	255(252) 世帯
去年4月末	675 人	180 世帯

「みはらし」はこちらのHPにものせております。山形県土木部都市計画課

<http://www.pref.yamagata.jp/> ぐらし/住まい/蔵王みはらしの丘

◆ かわら版「みはらし」に皆さんからの情報やご意見を募集します。 ◆

写真や絵なども・・お待ちしてま～す。
(編集員も募集しています)

連絡先：発行責任者 桑島 688-4467まで



運動会優勝したよ!

「蔵王みはらしの丘」かわら版

みはらし

保存版

第3号
平成18年10月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 桑島 求

夏祭り特集

-夏祭りを終えて-

夏祭り実行委員長（19組組長）遠 藤

平成18年7月29日、第3回「みはらしの丘」夏祭りが開催されました。昨年の秋に引っ越しして来た私が「どうしてこんな大役に?」そんな思いで仰せつかりました。夏祭り実行委員会を重ねるたび、活発な意見が出され、お祭りの内容も二転



幻想的な雰囲気の夏祭り会場



* すてきな輝きは皆さんの協力で実現しました！

竹灯ろうは「マイ灯ろう」として、各家庭の協力を得て、道路沿いに設置しました。

本当にありがとうございました。来年の夏祭りまで保管をよろしくお願ひします。

※竹灯ろうの作り方も工夫したんですよ。



盛り上がった盆踊り

* 住民の皆さんのがんばり *

～ここは改善すべし！～

- チケットの販売方法に工夫がほしい
- 食べ物が早い時間になくなってしまった
- 早く消えた竹灯ろうがあった
- 車の駐車が竹灯ろうをじゃましてたなど

～良かったよ！～

- 竹灯ろうが良かった。
- よさこいが良かった。
- やぐらが良かった。
- 参加者が多くて盛り上がった。
- 他地区からの参加も多かった。

来年はもっと工夫しましょう。

情報コーナー

◇バトミントンをしませんか! (T-Times)

日時：毎週日曜日
18:00～21:00
場所：みはらしの丘小学校
体を動かしたい方、上級者、初級者問わず御参加下さい。
★随時見学可能です。
代表 岩田まで

◇卓球愛好会です。

日時：毎週土曜日
19:00～21:00
場所：みはらしの丘小学校
交流と親睦、体力増進を目標に、さわやかに汗を流しましょう。
★入会は随時歓迎。
代表 古頭傳榮

◇よさこいサークル「光・プリズム」

日時：毎週金曜日
19:30～21:00
場所：みはらしの丘小学校
夏祭りでは、緊張しながらも楽しく踊ることができました。
★気軽に見学にいらしてね！
代表 竹田 直美



みんな燃えたぞ！よさこい

"美しいまちづくり"シンポジウムを開催



基調講演

「蔵王みはらしの丘」は、"蔵王に抱かれた美しいまち"をめざしています。7月15日みはらしの丘小学校で開催されたシンポジウムでは、国内外の"美しいまち並み"と花を活かした"美しいまちづくり"について、各講師による画像を使った講演やパネル展示によりみなさんに紹介しました。花を生かした取り組み状況やその効果、成果などを情報交換することで「蔵王みはらしの丘」ならではの"美しく魅力あるそして自立したまちづくり"進めていくためのきっかけにしてほしいと思います。



シンポジウムのパネル展示

- 第1部：竹細工の体験。
第2部：「南極大陸の話」の講演。
第3部：◇国内外の花を活かした"美しいまちづくり"の基調講演
◇パネルデスカション
以上の詳細内容は、各組長からみはらしの丘全世帯に配布しております。



灯ろう・竹馬製作の模様

「またHPでどうぞ。 <http://www.pref.yamagata.jp/ou/doboku/180019/yn-top.html> （検索：蔵王みはらしの丘シンポジウム）」

すぎのこBC男子
保護者会会長 田代勝一

私たちちはミニバスケットボールを行っているスポーツ少年団です。ミニとは言えかなりスタミナが必要で、1クオーター6分間を4クオーター、ボールを操り走って跳んでの連続です。その姿は、NBA選手のようなかっこよさがあります。練習では、技術のほか礼儀やマナーも指導しており、心身ともに逞しく頼もしい「男の子」を目指しています。11月12日に南山形小学校で、来年2月18日にみはらしの丘小学校で大会が行われます。是非見に来て下さい。

小学校活動紹介

開放型地域の学校を目指して
みはらしの丘小学校学校開放委員会
会長 岩田 昭

みはらしの丘小学校には、立派な体育館とグラウンド及びホール等の施設が揃っており、市民開放を想定して作られた学校です。小学校は、地区のどこからでも見える位置にあり、地域コミュニティーの核としてお使いいただけます。先日、学校開放委員会を立ち上げ、9月15日より体育館・グラウンドを中心本格的な開放を始めました。現在、スポ少・地域のサークル等12団体が登録しています。新しいサークル等の使用の問合せは、岩田又は小学校まで。

私の声コーナー

この地に住んでみて ー望みの地ー¹
安達 順一



我家の生活設計を充分叶える住宅地で、3月下旬より猫と共に新生活を始めました。この地の第一印象は、環境整備よりも自治会の皆様の親切が一番でした。不安なく新生活に入れた事に感謝申し上げます。

家族同然の猫のエピソードを紹介致します。夫婦ケンカを止めてくれるメス猫「トラコ」と子育て放棄の何匹もの子猫を育てた「カーサン」。この「カーサン」は、以前心ない人のワナで、後ろ両足ヒザから切断しましたが、一命をとりとめ今は元気です。猫に教訓を得て反省の日々です。猫ルーム、店舗、二世帯住居、無理難題を叶えていただき関係者にお礼申し上げます。

この地で私が望むもの
高校二年生 堀 圭

山形市と上山市をつなぐ、この地に造られた蔵王みはらしの丘。この地で私が望むのは「横のつながり」である。ここは、今後重要な地域として、沢山の役割が出てくるだろう。しかし市と市を結ぶといった「縦の関係」だけでなく、家と家という小さな単位での「横のつながり」が大事だと思う。それぞれの家庭志向が強く結びつき、その間で人と人との関係を大事にする。昔はどの地域でもあった事だが今はなくなってきた。犯罪の視点や地域の雰囲気という視点でも大変重要だと思う。小さな単位のつながりを大事にすることで、全国でも類を見ない「あたたかい地域」に。これが私の考える理想の地域である。

「藏王みはらしの丘」について知ろう！ 第3回

「藏王みはらしの丘」について勉強していくコーナーです。シリーズでお伝えしています。

◆ 小松原の成り立ち◆ 歴史編 3

松原大沼はこうして建設着工され竣工しました
・その後

元小松原水利組合長、前小松原自治会会長
福井 隆夫

それ以来、小松原地区内の稻作水源として、なに不自由なく利用されてきた。間もなく放水させる筒栓が故障し、遠い酒田より潜水夫を呼んで修理させた事もありました。松原大沼の上流には流れ川がなく、降雨や春先の雪解け水しか流入せず、旱魃（かんばつ）の年などは節水を余儀なくされ、大事に大事に管理運営されてきました。毎年4月には全組合員による水路の一斉清掃が行われ、記念碑に一年間の無事故と大豊作を祈願し、その後慰労会が盛大に行われました。昭和20年竣工後、放水装置や波打ち際の改修工事を行う為、大沼の水を全放水した折りには、魚（ヘラブナ、ナマズ、フナ、鯉、ブラックバス等）数百kgが捕獲され、釣り堀センターに譲渡した思い出があります。その後時代の波が変わり、平成4年5月31日南山形公民館にてニュータウンの事業説明がなされた。地区内の宅地、農業用地の全面買収の説明の中で、土地の評価、稻作希望用地等激論が交わされ、その後水利組合も平成12年12月を以って解散したのであります。しかし松原大沼は将来共この地に残り上流からの洪水防止溜池として全面改修され新しい街の住民の憩いの場とし散策道、魚釣り場等取り入れた親水空間として利用されるべき計画がされております。



上空から見る大沼



酒田から潜水夫
取水栓修理



大沼記念碑 沼祭り後の宴

「松原大沼水利組合誌 H13 より抜粋」

◆小松原の自然◆ 3 春を感じる

山田 寛爾

今回も前回に引き続き、不動川沿いの樹林についてお話しします。

暑い暑いと過ごした中にも、朝夕涼しくなり、いつの間にか不動川沿いの樹林も、秋の気配が感じられる季節になりました。この不動川沿いの樹林には、縄文の時代より、食用にされてきたオニグルミがたわわに実り、落果の時期が始まろうとしています。子どもの頃、山裾の樹林に拾いにいって、手を渋茶色に染めたことが思い出されます。拾い集めたクルミを洗い、干し、保存し、正月にクルミ餅にして食べたことがなつかしく思われます。また、樹林の中を探検していると、服やズボンを幹や枝に鋭い棘のあるハリギリ（別名センノキ）に引っかけ、破ってよく怒られた忘れられない樹木もみられます。

この頃、ハリギリの若葉を天ぷらにしたり、おひたしにしたりして食べると美味しいと言われています。

陽当たりのよい樹林の中に、黒熟したナツハゼの果実がみられます。口にふくむと、甘酸っぱい味がします。

【樹木の説明】



ナツハゼは落葉性の樹木で、果実は、食用になります。



ハリギリは、落葉性の樹木です。ウコギの仲間のため、食用になることがうなづけます。



オニグルミは、落葉性の樹木です。果実は、脂肪分に富むため、人間のほか、野生動物のニホンリスやホンドアカネズミなどの餌になります。

「山と渓谷社」日本の樹木より

お知らせコーナー

県がら

※みんなでミュージアムパークを創ります!

現在、小学校、自治会、PTAの方々も加わり一緒にミュージアムパーク創りを進めています。楽しい企画をしますので参加お願いします!!

★ラジオモンスター放送中!!

「蔵王みはらしの丘」の「まち情報」をラジオモンスターでご紹介しています。「ダンディー奥山」がご案内します。ご出演お待ちしております。



奥山です

- ・毎週金曜日 FM76.2MHz
- ・夕方6時過ぎ10分程度～
- ・ラジオ★スクランブル・ヘブン

UR都市機構から

*UR

都市機構では、まもなく開通(一部迂回路利用)予定の県道の舗装や約130区画の宅地整備などの工事を進めているところです。また、県道が開通する頃にコンビニがオープンする予定です。

【分譲担当】

総務分譲課
専門役

かねだ とみお
金田 富夫
山形市出身

【工事担当】

工事課
課長代理
いたみ こうじ
伊丹 貢二
新潟市出身

みはらしの丘が早く立派な街並になるよう工事を進める努力をしていきます。

みはらしの丘自治会がら

あっぱれ みはらしの丘!
大運動会 みごと優勝に輝く!!



バンザイ! バンザイ!

体育部部長
小林 正治

やったぜ! すごいぞ! 9月3日(日)に開催された南山形地区民大運動会において、みはらしの丘自治会チームがみごと総合優勝に輝

きました。どの競技種目においても、出場された選手の活躍はもちろんのこと、選手以外の方々から多くの温かい声援をいただき、選手・応援が一丸となった成果を感じております。

終了後ふれあいセンターにて開催した反省会(祝勝会)においても、名物の芋煮を囲み、勝利の美酒に酔いしれながら大いに盛り上がり交流を深め合うことができました。さて来年は王者として注目されることとなります。

今年参加されなかつた方々も来年はぜひ参加いただき、地域一丸となって、優勝旗を譲り渡すことなく二連覇を果たしましょう!

今後とも体育部活動にご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



パワー全開!

「蔵王みはらしの丘」人口

今年9月末	1,021(1,004) 人 中学生以下 298(294) 人	270(267) 世帯
昨年9月末	799 人	215 世帯

「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「みはらしの丘」かわら版で検索し、「蔵王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/蔵王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課

みはらしの丘には地区計画という街づくりのためのルールがあります。例えば、住宅建築時はもちろんのこと、後で設置する車庫(カーポート)・物置・柵等についても届出が必要になることや、みはらしの丘以外の施設の広告板・案内板を設置できないことなどの項目があります。地区計画を守って、良好な景観や住みよい街づくりにご協力ください。

女性部の活動 (蔵王みはらし花一杯活動) 女性部部長 小笠原ふさ子

私達女性部は、春の花見から始まり、7月の夏祭りに向け、紅花でもてなし花いっぱい運動に、県都市計画課関係者の御協力の元で、全戸に種子配布を行いました。

それに、地区民運動会、敬老会等自治会活動の手助けになればと活動しています。



みごとに咲きました!

「おふくろの味」が自慢。。

・アットホームな店

・1コインでおつり付き

◇感動のランチメニュー

山形市船原 1387-2 tel 688-8305



いらっしゃいませ
「みう」です

「広告掲載を募集します。」

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか! 1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

副会長桑島 688-4467まで

編集後記

ものをつくるって、楽しい!!本当に実感しています。そのうえ自分の居場所がもう1ヶ所増えた。そんな思いです。「我こそは」と思われる方ぜひ編集員にいかがでしょうか?(安孫子)

心よく原稿依頼にご協力ありがとうございます。

編集員 本沢、関口、沼澤、桑島、安孫子、鈴木

◆ かわら版「みはらし」に皆さんからの ◆

情報やご意見を募集します。

写真や絵なども・お待ちしてま~す。(編集員も募集してます)

連絡先: 発行責任者 桑島 688-4467まで



みはらし

春よ来い♪

::保存版::

第4号

平成19年1月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 桑島求

みはらしの1年

みはらしの丘自治会 会長 高橋 長治
Choji Takahashi

明けましておめでとうございます。住民の皆様方には、輝かしい新年をお迎えの事とお喜び申し上げます。4月には、待望の「みはらしの丘小学校」が開校し、地区民に安堵感を与えました。児童の登下校時の挨拶は、地区民に、明るさと希望を与えると同時に、活力を与えてくれたことと確信しております。又、イベントも数多く実施されました。4月の女性部主催の花いっぱい運動から始まり、5月の原っぱ作りでは、小学校の児童をはじめ、大勢の方々の協力を得、芝張りを実施しました。併せて「住民1,000人突破記念植樹」を行いました。7月の「美しいまちづくり」シンポジウムでは、国内外の花を生かしたまちづくりの紹介をしていただき、これからのが“みはらしの丘”まちづくりのきっかけを学ぶことができました。そしてシンポジウム後に親子で作った竹灯ろうが、夏祭りを盛り上げました。



2,000本の竹灯ろうの美しい光景に大変感動し、その光景は今も目に焼きついております。また、新しい発想と企画で会場全体が熱気と情熱で、ひとつに盛り上がりました。その力は体育部門においても十分に發揮され、9月の「地区民大運動会」では「優勝」という快挙を成し遂げました。新年度も様々な行事において、この力と情熱を遺憾なく発揮するためにも、皆様のご協力を賜り「美しいまち」と「安全、安心」のまちづくりにお力添えをお願い申し上げます。

特集 県道山形上山線

西まわりバイパス暫定開通 イベント開催

昨年12月5日に“通称西まわりバイパス”が暫定開通し、上山方面に通り抜けができるようになりました。これに先立ち11月19日(日)11時から開通を祝うイベントが開催され、寒い天候にも関わらず400名ほどの参加があり、楽しいひとときを過ごしました。

イベントは、2名による力強い太鼓で始まり、続いて羽州街

道飛脚“羽州太くん”

僕達が
山形と上山を
つなないだよ！



道飛脚“羽州太くん”による駄伝では、4名により威勢の良いかけ声と共に走り抜き、みごとに山形と上山を結びました。

その後ウォークラリー、“よさこい踊り”で一気に会場は盛り上がり、参加者にはおいしい雑煮餅、焼き芋、こんにゃくみそ田楽が振る舞われました。自治会の皆さんご協力ありがとうございました。



みんなでウォークラリー



雑煮餅 うまい!!



威勢よく“よさこい”で



「エッホ、エッホ」

情報コーナー

定例総会開催

日時: 2月18日 日曜日(13:30~)

場所: みはらしの丘小学校

多目的ホール

みはらしの丘自治会 会長

高橋長治

みはらしスポーツ女子バレークラブ(仮称)

日時: 毎週火曜日(18:00~19:30)

金曜日(18:30~20:00)

場所: みはらしの丘小学校体育館

現在3年生から6年生のメンバーで活動しています。参加者募集中

代表 奥山和司

ソフトバレーボール

日時: 毎週水曜日(19:30~21:00)

場所: みはらしの丘小学校体育館

ゴムボールを使用しているので初心者でも気軽に始められます。

運動不足、ストレス解消と一緒に汗を流しませんか?

代表 竹田直美

光のページントへ!!

みはらしの丘

ようこそ!!

明るく

夢のある

楽しく

Welcome to pageant of light in Miharashinooka

●イルミネーションの一言コメント集●



森さん

明るく楽しい街を目指して始めました。



羽角さん

来年は、もう少し工夫して計画的にやりたい。



山村さん

地域が明るく賑やかになればと思いました。



伊藤さん

賑やかで、夢のある街になってほしい。



写真提供=校松さん・岩田さん

私の声コーナー



穏やかな街で子育てを

加々島 慎一

山形に暮らし始めて4年が経ちます。田舎暮らしをしたい、でも小さな集落に入るのは、それなりの覚悟が必要です。その点、みはらしの丘は地元の人とのふれあいが過不足無く得られます。子供と散歩しながら、程良く快適な空間を楽しんでいます。ニュータウンだからこそ“地域”を意識しなければいけないと思います。子供達が元気に外で遊ぶ声が響く街は、とても平和で安全だということです。散歩をしてみませんか、もっと挨拶しませんか、それから、車の速度をもっと落としませんか？

この地で私が望むもの

5年生 峯田 ほつみ

私はみはらしの丘が大好きです。自然がいっぱい、緑がたくさんあるからです。でも一つだけ「こうなったらなあ」と思う事があります。それは、みはらしのみんながあいさつをする事です。私はみはらしの丘が好きですが、あいさつがないととても暗い感じがします。近所ではあいさつをしますが、少し遠くなるとあいさつがなくなります。みんながだれとでも元気にあいさつをすれば、もっと明るくなります。私はそんなみはらしの丘になってほしいと思います。

「蔵王みはらしの丘」について知ろう!

第4回

「蔵王みはらしの丘」について勉強していくコーナーです。シリーズでお伝えしています。

◆小松原の成り立ち◆歴史編4

松原共有財産維持管理組合 古頭 傳榮 Denei Furutou

松原、神明神社の由来

松原、神明神社は、松原字山ノ神の通称「オサヤジ」南方に鎮座していたが、安永2年(1773)現在地の羽州街道に遷座したと伝えられている。現在は、松原山の一角で羽州街道筋の高所にあり、風光明媚、蔵王連峰や山形市街の眺望が絶好の地にある。寛政11年(1799)、天保15年(1844)に領主秋元侯の武運長久と天下泰平を祈願した棟札や祭礼に若衆が奉納角力を行うなど村内の豊作祈願の記録が残されている。明治14年(1881)、羽州街道が廃道となり、氏子の参詣が難儀となり、松原地区東河原に遷宮したが、明治20年(1887)3月松原大火により社殿も、鳥有に帰した。これは、氏神様を清浄の地より移転した禍いであると、急速元の鎮座地に本殿を再建した経緯がある。平成13年山形ニュータウン開発事業に伴い境内地の大半が、道路用地になるため、社殿及び参道等を移築すると共に、新たに参詣者駐車場、多目的広場、社務所等を設置して從来に優る神域と神社機能の充実を図ることに決定した。境内地の山形市指定樹木シラカシをはじめ桜、松、古杉等の神木は、景観保持のため伐採せず、鎮守の森の保全に務めた。今後この地は、蔵王みはらしの丘の新しい時代の交流の場になるだろう。



神明神社境内から山形市街を望む



※1…鳥有に帰す(うゆうにきす)
=火事で全焼し、家屋など財産を全て無くすこと

小松原の自然(4)

山田 寛爾 Kanji Yamada

晩秋から初冬へと季節が移行していく中で、不動川沿いの樹林も、木々の葉が落葉して、林内が少し明るくなったようです。

この季節になると、不動川沿いの樹林に、昔から生息している、トウホクウサギやニホンカモシカの姿が目につくようになります。

また、冬の様相を呈した樹林内を歩いて見てみると、我々人間が山菜として食べるタラノキの冬芽がかじられた跡や、トゲにニホンカモシカの毛が付着しているなどが見られ、動物たちの息づかいが感じられ、心が温くなります。

一方、タムシバやキブシなどに目をやると、もう早春に咲く花芽も形成されていて、自然の生命力を感じられます。

この不動川一帯の樹林は、縄文時代より人間の営みが繰り広げられ、壮大な自然の営みが展開されてきたと思うと、これからも大切にいかなければならぬ樹林であると思います。

ぜひ、雪の積もった休日には、長靴をはいて散策してみませんか。



【樹木の説明】

タラノキ

タラノキは、落葉性の樹木です。若芽は、くせがなく、てんぶらやおひたしなどにして食べます。春の山菜の代表です。



キブシ

キブシは、落葉性の樹木です。早春を代表する花木です。



タムシバ

タムシバは落葉性の樹木です。早春を鮮やかにする花木です。

上記写真および表紙写真=山と渓谷社「日本の樹木」より

みはらしの丘小学校から

手をつなぐ学校と地域

山形市立みはらしの丘小学校 教頭 坂本 澄子
Sumiko Sakamoto

本校では、この秋、約半年間での児童の平均読書数が56冊に達しました。これは、自治会の支援として、コンピュータによる図書管理システムを寄贈していただいたことと、毎週月曜日に、お母様方から読み聞かせボランティアの支援をいただいているおかげです。また、今年豊作だった学校園では、畑の先生として作物づくりの指導をいただきました。

地域活動の中核となる本校の施設は、現在15の団体が活用されていますし、地域づくりのための活発なワークショップの声が多目的ホールに響いています。地域の中核としての本校の機能が徐々に發揮されつつあります。これからも、手をさし出せば握り返してくれる温かい手があるという安心感の中で、楽しく豊かな教育活動を進めてまいります。



みんなでトマトを植えたよ♪



楽しいお話しに夢中

お知らせコーナー

みはらしの丘自治会から



みはらしガルテン “料理教室”を開催

藏王みはらしの丘「みはらしガルテン」が昨年の6月に開園。現在12世帯の方々が地元農家の有志ボランティアによる農業指導を受けながら利用しています。12月13日には、収穫した野菜のほか地元の食材を使つ



みんな
楽しく!!

た第1回目の料理教室を開催。地元農家お二人の指導を受け、楽しみながら3時間ほどで10品目の料理が完成。すっごい!感激。みんなで料理の味を堪能しながら“食文化”に感謝しつつ、楽しく有意義な時間を過ごしました。次回も楽しみです。皆さん参加してみませんか?



◆写真は13品目の料理。
(内3品目は農家の提供)

うまそ~!!

UR都市機構から

昨年12月によくやく県道(西まわりバイパス)を開通することができました。これにより、みはらしの丘地区内の通過交通量が大幅に減り、自治会の皆さまが安全・安心に生活できる街に一歩近づいたと実感しております。来年度の全線開通に向かって、引き続き工事を進めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。



★職員を紹介します

事業計画担当 若山 恒輔(新潟市出身)

昨年の6月に転勤してきました。約半年が経ちました。みはらしの丘がもっともっとよい街になるよう日々がんばっています。

「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「みはらしの丘」かわら版で検索し、「藏王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索 I'm Feeling Lucky

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/藏王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課

県から

FM76.2MHz

ラジオモンスター放送中!!



「藏王みはらしの丘」の“まち情報”をラジオモンスターでご紹介しています。これまで多くの方々から出演して頂いております。

ラジモンの“ダンディー奥山”がご案内します。皆さんの出演をお待ちしております。

- ・毎週金曜日 18時過ぎ~10分程度
- ・ラジオ★スクランブル・ヘブン 出演希望の方は、桑島688-4467まで

ミュージアムパーク いよいよ今春オープン!!

ミュージアムパークの“もてなしの広場”がいよいよ今春にオープンします。

※大変危険です※

もてなしの広場の東側にある小高い山から、昨年開通した四車線の道路の方向に“ソリ滑り”等している方がいます。大変危険ですのでやめてください。

2月23日(金) コンビニオープン予定!!

「藏王みはらしの丘」人口

今年1月1日	1,067(1,050)人 中学生以下 318(314)人	285(275)世帯
昨年1月1日	864 人	230 世帯

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。
副会長 桑島 688-4467まで

編集後記

かわら版「みはらし」も第4号を発行する事が出来嬉しく思います。葡萄の剪定も終わりほっとしたのも束の間、正月を迎えるとまたもなく、2月より我が家でもハウスにビニールの被覆が始まります。前年の葡萄の出来を反省しながら“今年も良い葡萄を作れるぞ!!”と始めます。かわら版も葡萄と同様愛情を込めて皆さんに心待ちにしていただけるように、編集委員一同楽しみながらやっていきますので本年も宜しくお願ひします。m(-_-)m (本沢)

心よく原稿依頼にご協力ありがとうございます。これからも皆様からの情報、意見を募集しています。

編集委員 安孫子、桑島、鈴木、関口、沼澤、本沢



みはらし

アロマでリラックス

第5号
平成19年6月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 桑島 求

住みはじめて3年後!!

みはらしの丘に暮らして…

金田 真由美
Mayumi Kaneda

「この地に家を建てよう!子供達の故郷にしたい!」転勤族の我が家が、そんな思いでこの街に来て三年になります。5回の引越しで、さいたまや仙台、県内は長井や東根、いろいろな土地に住んだ私達がみはらしの丘を選んだ理由は、この街がきっと素敵な街になると思った事、何回も転校をしている子供達に故郷をつくるてあげたかったという事です。この三年で世帯数・人口が増え、小学校も開校し、道路や公園も整備されて、とても暮らしやすい素敵な街に変化しつつあります。我が家では、主人が単身赴任から戻り、やっと自分の家に住むことが出来ました。長女はこの春、みはらしの丘の5人の仲間と九中を卒業しました。次女も近所の友達と毎日仲良く通学しています。私も、よさこい



平成19年4月撮影

ソーランを始めたり、愛犬『まろ』を通じてたくさんの友達ができました。

「4人と1匹」家族揃っての生活、この街の移り変わりを楽しんでいます。



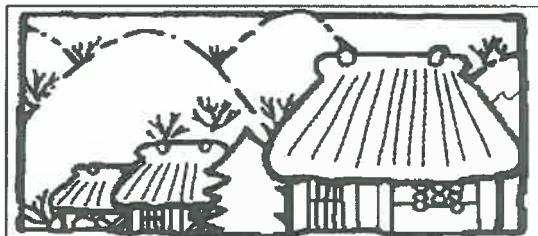
平成15年4月撮影

ひと夏の経験

枝松 京子
Kyoko Edamatsu

山口百恵の歌ではない。小松原に嫁いで来たのはまだ25歳になったばかりでした。

生まれて初めて小松原に足を踏み入れたのは夜だったのです。松原県道から小松原への市道に入る。線路を越えたとたんに街灯は一本もなくなり、通称「オサヤジ」を大廻りして、全く民家のないさくらんぼ畠の真っ暗な道を車は進んで行くでした。ブドウ畠に差し掛かった所で急にブドウ畠の中へ入ったのです。さ



すがの私も思わず「どこへ行くの」と声を出していました。ブドウ園地を抜けるとそこに家がありました。も、もしかして、私はここで一生を過ごすことになるのか、山形旧市内の町中で育ったこの私が……。

結婚して初めての夏の夜、近くで「ウォー」「ウォー」と声がするのです。な、何だと言ったら、「食用カエルの鳴き声だべ」と、しばらくして今度はすぐそばで「ホッホー」「ホッホー」と声がするではないか。またしても、な、何だと言ったら、「フクローの鳴き声だべ」と、またまたしばらくして「キヨ・キヨ・キヨ・キヨ」と鳴きながら屋根上を何かが通って行きました。今のは何だと言ったら、「夜鷹の鳴き声だべ」と、とんでもない所へ嫁に来てしまった。「住んで都にするしかないか」と言い聞かせながらも二十数年経ってしまいました。目まぐるしく変化したこの数年、新しく入居して来たみんなと上手くコミュニケーションが取れるのだろうか?そんな思いがいっぱいあったのは私だけではないはず。でも今はなんとか皆さんからいっぱいおつきあいしてもらっています。これからもよろしくお願いします。

魅力発見



葉山・寒河江

あかねヶ丘

霞城セントラル

千歳山

ウェルサンピア山形

みろく橋北側秋葉山より夜景

特

ミュージアムパーク

集 もてなしの広場 OPEN!!

開園を記念し、イベントを開催

去る4月21日、住民の皆さんが楽しみにしていたミュージアムパーク“もてなしの広場”的一部が開園しました。当日は、開園記念イベントを開催し、400名を超える多くの方々が楽しい時間を過ごしました。

イベントは、自治会の力強い太鼓で始まり、記念のテープカット、記念植樹、記念植栽、チャレンジマラソン、上山市の「おやじ合唱団」のコーラス、芝生遊びなど。そして“草木”への感謝の気持ちを“草木塔”(そうもくとう)の形にして建立しました。

特にチャレンジマラソンでは、会場の皆さんから熱のこもった応援をしていただき、会場は一気に盛り上がりました。その後、皆さんにおいしい豚汁、玉こんにゃく、ポップコーンが振る舞われました。

自治会の皆さんご協力ありがとうございました。

草木塔とは？

(そうもくとう)

草木、自然への感謝の心を「草木塔」という形にした山形県独特の文化の象徴です。「蔵王みはらしの丘」でも日々の暮らしを通じて地域に根付いてきた文化、自然への感謝の気持ちを込めて、開園にあわせて設置しました。詳細は、隣組毎に回覧しますのでご覧ください。



ミュージアムパークはみんなで創り、育てます。



ワークショップ開催状況



ワークショップの内容をまとめた平面図

ワークショップでは、多くの住民の提案や意見をまとめました。

今年は、楽しく「創る」企画をしますので参加お願いします。

「創る」

「育てる」

ミュージアムパークは、考え、楽しく遊び、さまざまな参加や体験をしながら育てていきます。



平面図をもとに模型を製作(立体的)
CCDカメラにより実感!



みはらし原っぱづくり H18.5.13

完成イメージパース

「蔵王みはらしの丘」について知ろう!

「蔵王みはらしの丘」について勉強していくコーナーです。シリーズでお伝えしています。

第5回

◆小松原の成り立ち◆歴史編 5

講中 古頭 傳榮 Denei Furutou

松原不動尊 通称:病目不動尊(やんめふどうそん)

松原の不動尊は、いつ頃勧請したのか、その記録は殆ど皆無に近い。口碑によって推察すれば、寛政の頃(1790)と伝えられている。松原不動尊の本山は、新潟の菅谷村の菅谷不動尊の分霊を勧請したものであるが、祭礼用古い旗は安政6年(1858)が保存されているので、創建以来200年余経過している。現在も、講中代表半田源三郎氏他10余名で祀っている。溪流不動川の峠を渡り、急坂の石段50ほど登りめると聖地があり、御堂が建っていた。裏には、夏も冬も枯れることがない淨い滝があり、尊い水であった。難病の全快を祈ってこの滝で身を浄め願をかけ、幾日もお籠りした処である。

平成15年2月ニュータウン造成に係り祠新築、境内地造成竣工工事、同境内に斎藤茂吉文学碑がある。

足乳根の母に連れられ川越えし

田越えしこともありにけむもの(茂吉)



有名な歌人斎藤茂吉(八八二年)
十五三年)は隨筆『念珠集』の中に
次文を書いている。

私が孩童であつた時分、時々流行
性の結膜炎を病んだ。村ではそれを
「やん目」と称していた。私が「やん
目に罹ると、母はいつも村はずれ
の山麓に祠つてある不動尊に参詣に連れて行つた。その
不動尊は、巖上に祠つてあり、巖を伝つて清冽な水が滝
になつて流れ落ちていた。母は私を連れてゆき、不動尊
に目を治してもらうように祈願礼拝せしめ、その滝でな
がく目を洗うので一度
の参詣は半日がかりであつた。帰りには村はずれの茶屋で、大福餅
のようなものを買ってくれるのを常とした。



小松原の自然(5)

山田 寛爾 Kanji Yamada

今年の冬は少雪であったため、小松原の冬景色を楽しむことなく過ごしました。

4月に入ると、不動川沿いの樹林も春色に変化し、柔らかな景色が日に増しに変化していくのが感じられました。

今回は、この丘陵地に点在する畑地や樹林で、みられるチョウについてお話しします。

この丘陵地に、春になると、紫色のムラサキケマンの花がみられるようになります。

この花が咲く5月頃になると、氷河時代より生きのびてきたアゲハチョウの仲間であるウスバシロチョウのゆったりと飛翔する姿がみられます。

人間の営みと共生して、現在まで生きのびてきたチョウです。

次に、不動川沿いのクリの花が咲き始めると、コナラ、クリなどの樹林の梢で、キラキラ輝くゼフィルスと呼ばれるオオミドリシジミがみられます。

住宅地として変ぼうしていく中でも、このチョウが、この地でいつまでも飛翔する姿がみられ、小さな生き物たちの営みがあることを忘れないでほしい。

【昆虫の説明】



ウスバシロチョウ
(アゲハチョウ科)

5月頃、飛翔姿が見られ、卵で夏・秋・冬を越し、翌春にふ化し、幼虫、蛹となり、羽化するチョウである。



オオミドリシジミ
(シジミチョウ科)

ミドリシジミの仲間で、雄は緑色の金属光沢を持っています。

上記写真=山と渓谷社「野外ハンドブックII 蝶」より

手をつなぐ学校と地域

山形市立みはらしの丘小学校 5・6年担任 金山 治行
Haruyuki Kanayama

昨年度から、総合的な学習の時間に「トウホクサンショウウオを救え!」という学習に取り組んできました。「みはらしの丘にこんな生き物がいたんだ。」と子ども達は興味関心を持って熱心に飼育・観察を続け、たくさんのサンショウウオを、もとの自然にかえすことができました。

この学習は、たくさんの地域の皆様から支えられて実現したものです。今後もご協力いただきながら、この小さな生物を通して地域の環境を見つめ、みはらしの丘地区を愛する心を育んでいきたいと考えています。



これがトウホクサンショウウオ ジャイアン!!
体長5cmになりました



お知らせコーナー

みはらしの丘自治会から

第4回 みはらしの丘夏祭り開催

日時: 7月28日(土)午後~

さらに内容充実、楽しい企画が一杯!!

一緒に、夏の思い出をつくりましょう。



昨年の夏祭りの様子

ソフトボール大会

日時: 7月8日(日)

場所: 第九中学校グランド

今年こそリベンジ「優勝旗」を、みはらしの丘へ

皆様の積極的な参加と、地域の交流を深めましょう。



UR都市機構から

みはらしの丘にお住まいの方のための市民農園「みはらしガルテン」が、この4月に昨年の30区画から50区画に拡張し、リニューアルオープンしました。ご興味のある方は、蔵王みはらしの丘総合案内所までお問合せください。

★職員を紹介します

【総務・経理・分譲担当】

総務分譲課 佐野 哲可 (横浜市出身)

山形に来て約2年が経ちました。この間に家族も増えて、大変充実した毎日を送っています。みはらしの丘が充実した街になるようこれからも努力していきます。



「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「みはらしの丘」かわら版で検索し、「蔵王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索 I'm Feeling Lucky

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/蔵王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課

県から

FM76.2MHzで放送中

ラジオモンスター放送中!!



6月から新企画で「蔵王みはらしの丘」の「人・まち情報」をラジオモンスターの「ダンディー奥山」がご案内します。詳細は後ほどお知らせします。皆さんの出演をお待ちしております。

希望の方は、桑島 688-4467まで

ミュージアムパーク いよいよ開園!

皆さん、ルールを守ってきれいに、気持ちよく使いましょう。
また知人、友人にも紹介してください。

「蔵王みはらしの丘」人口

今年4月30日	1,127 (1,109) 人 中学生以下 341 (337) 人	294 (284) 世帯
昨年4月30日	948 人	252 世帯

お茶をいただく気軽さで
英会話をしてみませんか?



4人までの少人数制

小さなお子様を連れたお母様のためのクラス等

詳しいお問い合わせは 688-2352 の西村明子まで

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

副会長 桑島 688-4467まで

編集後記

年度も変わり、季節も移り変わり、編集委員も増え、より一層中身の濃い紙面が出来たかと考えております。YBCのハウジングフェアや連休等で多くの方が「みはらしの丘」に足を運んでくれました。コンビニの開店や橋の開通によって交通量も増えました。段々、みはらしの丘も「街」になってきたような気がします。かわら版もみはらしの丘の成長と共に発展していきたいと考えています。ご愛読のほど宜しくお願ひいたします。(岩田)



編集委員

(前列左より) 岩田、安孫子
関口、桑島、鈴木、枝松

(後列左) 本沢

(後列右) 沼澤



「蔵王みはらしの丘」かわら版

みはらし

みぞそば:かれん・純情

::保存版::

第6号

平成19年10月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 桑島 求

地域の輪!夏祭り!

夏祭り実行委員長 岩田 昭
Akira Iwata

7月28日(土)に「みはらしの丘夏祭り」が開催されました。

今年度から夏祭り実行委員会を立ち上げての開催となりました。準備不足で皆様にご迷惑をお掛けしたこと也有ったかと存じます。紙面をお借りしてお詫びいたします。また、物心両面でご協力をいただいた皆様には心より御礼申し上げます。

地域の人口も増えたということで開催場所も変更いたしました。

盆踊り、よさこいソーラン、大黒舞、みはらしの丘小学校の校歌のお披露目、様々な露店。楽しんでいただけたかと存じます。年に一回の大イベントにおいてくださった地域の皆様にお礼を申し上げると同時に、来年も盛り上がるよう頑張りましょう!



7月8日(日) 山形第九中学校 グラウンド

自治会体育部 高橋 優彦
Michihiko Takahashi

地区対抗ソフトボール大会が、2ブロックに分かれて行われ、みはらしの丘から2チームが出場しました。その中で、PTAソフトボールチーム“team-絆”は、2回戦の最終回に大逆転を成し遂げ、決勝戦では1点差で惜しくも涙を呑みました。運動不足解消が目的だったお父さんチームですが、今や、白球を追いかける高校球児ならぬ親父チームです。グラウンドでは勿論、夜の部においても熱く語り親睦を深めています。皆様、これからもご声援お願ひいたします。来年度は2チームそろって優勝だ!!



球技大会大活躍

7月29日(日)
南山形小学校 体育館

育成会会長 清水 俊宏
Toshihiro Shimizu

南山形地区子供育成会連合会主催の、バスケットボール大会において、みはらしの丘チームは、小学生バスケは見事V2を達成!! ポートボールは準優勝、中学生バスケは3位と、すばらしい成績を成しとげました。



「より良いコミュニティー」を目指して

「みはらしの丘地域づくり委員会」事務局長 奥山 和司 Kazushi Okuyama

今年度より、「みはらしの丘地域づくり委員会」を立ち上げ、「学びあい、支えあい」をテーマに、地域活性化推進事業に取組んでいます。現在、みはらしの丘は、宅地分譲に伴いハード面での環境整備が順調に進んでいますが、「より良いコミュニティー」作りには、住民主体のソフト面での取組みが重要になります。本事業では、地域住民の方々の出会いや交流の機会を創出するために、学習会と環境整備活動を行っています。

これまで、アンケート調査を実施したうえで、「アンケート報告会」や「自然観察会」などの事業を実施してきました。9月22日には、今年度のメイン事業である「まちづくりフォーラム」を開催しました。これは、企画の段階から地元の有志の方にもスタッフとして参加いただき作りあげてきたものです。今後も、地域住民のみなさんからの参画を得ながら事業を展開していくたいと思いますので、よろしくご協力をお願いします。



○ オープンガーデン見学会 蔵王ベンジョン村



○ アンケート報告会



○ 自然観察会



○ まちづくりフォーラム 第1部 全体会



○ まちづくりフォーラム 第1部分科会



○ まちづくりフォーラム～ガーデニング教室～

☆☆☆私の声コーナー☆☆☆

この地に住んでみて

中学生・女子 R・S

私が、このみはらしの丘に引っ越してきたのは、4年前のことです。緑がたくさんあり、空気も澄んでいてとてもきれいに感じました。

そして、何よりも私が気に入っていることは夜景です。この地域は高い所にあるので、とてもきれいな夜景を見ることができます。

また、小学校ができる、家がたくさん建ったりして、どんどん変わっているのでとても楽しみです。毎年行われる、みはらしの丘の夏祭りも楽しみのひとつです。でも、中学校に入ってからは、夏祭りの日が部活の合宿にあたり、行くことができませんでした。

来年はぜひ友達と一緒に行こうと思います。みはらしの丘に住む人がもっと増えて、いろいろお店もできて、どんどん発展していく、にぎやかなみはらしの丘になっていってほしいと思います。

この地で私が望むもの

櫻井 博理

平成19年4月より、この地に移り住んで来ました。皆様、家族諸共何かとご迷惑をお掛けする事もあるかとは思いますが、よろしくお願い申し上げます。

さて、私の出身は庄内地方ですが、何かの縁があってこの地を選びました。

現在の職場や妻の実家に近いこと、子供を取り巻く環境等を考慮して決めた訳ですが、私自身があまり町の雑踏が好きな方ではなく、生活に不便のない程度で自然が豊かな土地に住みたかったのが一番の理由です。そんな訳ですので、いつまでもみはらしの丘が自然豊かな環境である事が私の願いです。環境美化などお手伝い出来る事があればお声をかけて下さい。

「蔵王みはらしの丘」について知ろう!

「蔵王みはらしの丘」について勉強していくコーナーです。シリーズでお伝えしています。

第6回

◆小松原の成り立ち◆歴史編 6

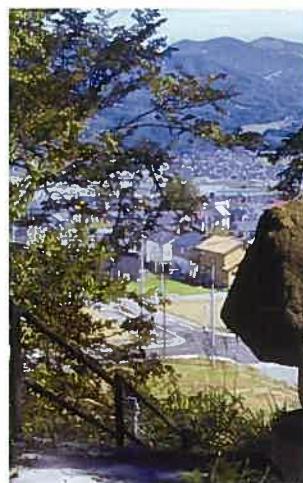
古峯神社代表責任役員

渡辺

仁 Hitoshi Watanabe

古峯神社の歴史

古峯神社は、ご祭神に日本武尊をいただく由緒深い神社で、今を去る1300余年の昔、隼人という方がご威徳を慕って、現在の栃木県鹿沼市古峯ヶ原の浄地に都から神靈を招来し、お祀りしたと伝えられます。やがて、日光山を開かれた勝道上人はここで修行を積み、古峯の神威によって現在の日光開山となり、古峯神社を中心とする古峯ヶ原は、日光全山26院80坊の僧たちが修行に励む靈地となりました。古峯神社は、ご祭神のお使いである天狗が、飛翔して崇敬者にふりかかる災厄を除災するといわれ、全国から信仰を集めています。小松原古峯神社は、明治23年部落の崇敬者でありました、三宅家の氏神様として分身奉祀され、現在地に鎮座されその後、崇敬者も増え氏子会を立ち上げ、昭和10年からは部落の氏神様として維持管理、祭礼等を行ってきました。平成8年小松原地区は、山形ニュータウンとして開発されることとなりましたが、古峯神社は地区住民の心願成就を導く心のよりどころとして、ニュータウン整備に併せ参道や、境内地旗竿等、諸施設の整備を進めております。



古峯神社境内より



古峯神社



県道山形上山線(4車線)

小松原の自然(6)

山田 寛爾 Kanji Yamada

暑い夏も過ぎ、周囲の田園の蛙や野原にススキの穂がみられるようになり、秋を感じられるようになりました。

前回に引き続き、この小松原の丘陵地でみられるめずらしいチョウについてお話をします。

この丘陵地には、山形市近郊ではめずらしいアゲハチョウ亜科のジャコウアゲハが生息していることで知られています。

ジャコウアゲハの山形県内の内陸地方の記録をみてみると、米沢市、高畠町、川西町、長井市、上山市など局地的で、やや希なチョウです。

ジャコウアゲハの食草は、ウマノスズクサ科のウマノスズクサです。

このウマノスズクサも、山形県内ではやや希に局的に分布しているため、なかなか目にすることのできない植物のひとつです。

このため、ジャコウアゲハの分布とウマノスズクサの分布が重なったこの丘陵地でみられるチョウです。

昆虫少年や植物少年にとって、あこがれのチョウであり、植物のひとつになっています。

このように、身のまわりにも、なかなか気づかずに展開している生き物の営みがあります。

休日にはちょっと足をのばして、季節や生き物のドラマを垣間みてみませんか?

【昆虫の説明】



ジャコウアゲハ



ウマノスズクサ

ジャコウアゲハ (アゲハチョウ亜科)

5月頃と9月頃の2回、飛翔する姿がみられるチョウである。

ウマノスズクサを食草とするチョウである。

上記写真=山と渓谷社「野外ハンドブックⅡ 蝶」より

みはらしの丘小学校から

手をつなぐ地域と学校

～ぼくたちの町「みはらしの丘」～



社会科学習「みはらしの街探検」
工事の人々にインタビュー

山形市立みはらしの丘小学校 3年生担任 三浦 照子

Teruko Miura

夏休みにクラスの子どもから手紙が届きました。「みはらしの丘小学校に行って、グラウンドからながめたけしきが見たくなりました。やっぱり、みはらしの丘はいい町だと思います」

今、3年生は、みはらしの丘の町について「人・もの・自然」という視点から学習を進めています。その中で「緑を大切にしながら家や道路が作られている」という子どもたちの発見には感動しました。便利さを優先してしまいがちな時代、子どもたちは、自然と人との共存に気づき始めています。

「人にやさしく、元気になる町・住みたくなる町」子どもたちからの町づくりの提案です。



インタビュー後の記念撮影

お知らせコーナー

県から

みんなで楽しみましょう!!



4月にオープンしたミュージアムパークのもてなしの広場は、芝生もきれいで育ち、気持ち良く遊べます。また神明神社南側の芋煮広場は、誰でも芋煮会やバーベキューを楽しめます。

県道山形上山線 全線開通予定!

(通称:西まわりバイパス)



いよいよ4車線道路が、12月上旬に上山市街まで全線開通します。これにより交流が拡大と生活環境の充実が期待されます。

みはらしの丘自治会から

「山形市植樹祭」へ参加して下さい

日時:平成19年10月26日(金)午前10時~11時半まで

場所:和合坂附近 ※詳しくは回覧のとおりです。

問い合わせは山形市森林整備課 ☎023(641)1212(代)

「蔵王みはらしの丘自治会」人口 ()内はみはらしの丘全体の人口

今年9月1日	1,140(1,158)人 (うち中学生以下 360人)	304(307)世帯
昨年9月1日	1,007人	267 世帯

簡単氣功体操

氣功で自分の身体を自分でやる。
身体と心を緩め、老いて負けない健康づくり。

日時:毎月第1、第3日曜日(9:30~11:00)

場所:小松原ふれあいセンター

問合せ先: 688-9756 持田

UR都市機構から

7月にはみはらしの丘の北方面に向かう道路が開通し、9月には景観グレードアップ路線の蔵王みはらしの丘1号線が全線開通しました。また、12月には西まわりバイパスのみはらしの丘地区内全線開通を目指し、舗装工事を進めています。今年も道路がどんどん開通し、みはらしの丘はますます便利になっていきます。

★職員を紹介します

こひやま
総務分譲課長 小檜山 敦

(福島県会津若松市出身)

6月1日付で山形に赴任してまいりました。雄大な蔵王連峰に抱かれたみはらしの丘が、住民の皆さんのが笑顔があふれる、明るく住みよい街になるよう努力していきます。



「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「みはらしの丘」かわら版で検索し、「蔵王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索 I'm Feeling Lucky

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/蔵王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課

週1回、子供も大人も関係なく、
一緒になってバスケットしませんか。

ミニバス愛好会

日時:毎週月曜日(19:00~21:00)

場所:みはらしの丘小学校体育館

代表 大津 悟



広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

副会長 桑島 688-4467まで

編集後記

この部分は編集員になったばかりの新入りが必ず書かれるらしい。初参加時、諸先輩方の素人離れた編集作業にはちょっと驚いた。文章チェック、配置、そして鋭い指摘(特に他人のものは)手早く処理していく。

年賀状のように右から左へただ通り過ぎるようなものではなく、記載された記事の1箇所だけでもいいから、目を留めてもらう事が出来るそんな紙面作りが出来たらいいな。(枝松)



「みはらしの丘」かわら版

みはらし

今年もHAPPY…♡

::保存版::

第7号

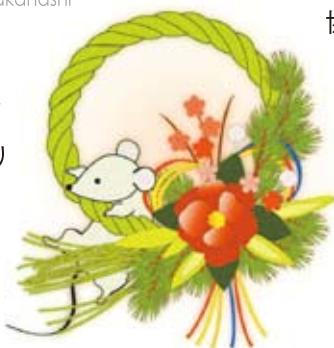
平成20年1月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 桑島 求

年頭のごあいさつ

みはらしの丘自治会 会長 高橋 長治
Choji Takahashi

みはらしの丘自治会会員の皆様、輝かしい新年をご家族お揃いでお過ごしの事とお喜び申し上げます。昨年は、地区民待望の「西回りバイパス」の全線開通、信号機の設置、みはらしの丘地域づくり委員会立上、ミュージアムパーク開園、南山形地区民運動会、各種スポーツ大会等、地区民の方々のご



協力を賜り、数々の行事を成功裡に終了する事が出来感謝申し上げます。本年も、冬のふれあいセンター祭り、球技大会等も計画されておりますので、協力宜しくお願い申し上げます。本年度は、ソフト面の充実を計る為定期バス乗り入れ、市有地の早期利用計画の提示等地区内の活性化を図り、「安心、安全」な生活の為、地区民と各種団体等のお力添えをいただき事業を推進してまいりたいと思います。

開通イベント特集

おめでとう！全線開通

初冬の12月2日(日)に、「蔵王みはらしの丘」を通る“県道山形上山線”が、待望の上山市街地まで全線開通しました。

これを記念して開通式、ミュージアムパーク周辺では開通イベントが開催され、寒い中で500名程の参加者がおり、盛況のうちに終わりました。

この開通により、周辺都市から「蔵王みはらしの丘」へのアクセスが良くなり、居住者みなさんの利便性が向上します。また交通量の飛躍的な増加で「蔵王みはらしの丘」の認知度が向上します。そして蔵王のパノラマとマッチした「美しいまち」、魅力ある「住み心地の良いまち」をアピールできます。

さらに、金瓶松原線の一部が併せて開通したこと、ミュージアムパークが身近になりました。



開通式

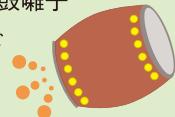
- ◇ウォーキング
- ◇チャレンジマラソン
- ◇上山の奇習「カセ鳥」
- ◇ミニコンサート「ラスカルキューピッ2」
- ◇よさこいソーラン「光」一ブリズム

おいしい
玉こんにゃく、
雑煮などが
振る舞われました。



開通イベント

- ◇上山の奇習「カセ鳥」
- ◇テープカット、くす玉開放
- ◇上山太鼓囃子
- ◇パレード



インタビュー

…:インタビュアー…: 編集委員:安孫子、関口

教えて!

～みはらしのこれからはどうなるの？～

*UR UR都市機構さん

！お答えいただきました。



総務分譲課 課長
小檜山 敦 氏
こひやま あつし



工事課 課長
久宮 和彦 氏
くぐう かずひこ



Q(関口)

「みはらしの丘」の分譲が開始され5年目を迎えました。これまで地区住民からの要望・意見はありましたか？

A(小檜山課長)

- ・子供が遊べる公園がほしい。
→ ふれあいセンター隣の公園を早い段階で利用できるようにしました。また、その他公園も山形市に早期着工を要望しています。
- ・信号、横断歩道を設置してほしい。
→ 通学路に2カ所、警察から横断歩道を設置してもらいました。また、コンビニ前の交差点にも信号、横断歩道を設置してもらいました。



Q(安孫子)

ホームセンターの出店があると聞いておりますが、その他の商店は？

A(小檜山課長)

住宅地の中心を通るメインストリート沿いに店舗等の用地を分譲しています。

Q(関口)

小松原大沼の整備はどのようになっているのでしょうか？

A(久宮課長)

山形県が間もなく堤体の補強工事に着手すると聞いております。ワークショップで出た住民からの意見を聞きながら、機構では、大沼沿いの歩行者専用道路を遊歩道的に整備する予定です。

Q(安孫子)

みはらしの丘にバスは来ますか？

A(小檜山課長)

路線バスの早期運行が実現できるよう、バス会社に要望しています。

Q(安孫子)

今後の道路開通の予定は？

A(久宮課長)

小学校前のみはらし橋を渡って、4車線の県道までの道路は、来年度中に開通する予定です。

Q(関口)

住民の皆さんに一言。

A(小檜山課長)

機構では、緑に包まれた自然豊かな、ゆとりある暮らしが実現でき、快適に住み続けられる街を目指し、順次整備を進めています。

これからも、みはらしの丘に住んでよかったですといわれるよう、日々努力していくので、今後ともよろしくお願いします。



南山形地区社会人女性ソフトバレーボール大会「準優勝」



「ママ、かっこいいーっ！」

選手 福井 いづみ
Izumi Fukui

練習の成果とチームワークを発揮し、沢山の声援を受けて決勝ブロックへ進出。自分たちのレベルが分からないまま臨んだ大会でしたが、蓋を開けてみたら準優勝という快挙。気持ちのいい経験をさせていただきました。監督、コーチ、陰で支え応援して下さった皆様に心からお礼申し上げます。そして理解ある旦那様方に感謝。



山形市子ども会球技大会「準優勝」



「サイコー!! ソフトボール」

子供育成会会長 清水 俊宏
Toshihiro Shimizu

みはらしの丘子供育成会は、南山形地区ドッジボール大会において、優勝、準優勝という輝かしい成績を収め、地区代表として、山形市子ども会球技大会に出場しました。19チーム出場の高学年の部で、見事「準優勝」する事ができました。御協力を頂いた皆様に感謝いたします。ありがとうございました。

冬

冬のふれあいセンター祭り



地域づくり委員会 事務局長 奥山 和司
Kazushi Okuyama



地域づくり委員会主催の第5回事業「冬のふれあいセンター祭り」が1月20日(日)に開催されました。小正月の伝統行事である団子さし、芸工大による「だがしや楽校」を楽しみ、その後餅つきを行いました。のべ200名以上の住民の方々から参加いただき大変盛り上がりました。冬の恒例行事として今後定着していって欲しいと思います。



私の声コーナー



住みたくなる街「みはらしの丘」 ぼくたちからていあん

緑・風・音・においを感じる街

3年生 大谷 明有美

学校の近くにある大沼の緑、古峰神社は鳥の鳴き声・風、不動川のにおい・おち葉、ミュージアムパークのうら道、神明神社のまっすぐの木、みはらしの丘は自然を楽しむことができる街です。けしき・自然探検隊からのていあんです。

のう家の人と仲よくなる、すてきな街

3年生 小屋 亜美里

みはらしの街には、野さいやくだ物を育てているのう家の人たちがいることを知っていますか?元気な子どもたちの声を聞きながら仕事をするのが楽しいそうです。探検に行っておみやげのりんごまでもらいました。前から住んでいる人と、新しく住んだ人が仲よく畑作りができる街になることをていあんします。



工事がどんどん、新しくなる街

3年生 阿部 早也花

わたしは新しい家、工事探検隊です。工事をやっている場所が多く、人もふえるだろうなと思いました。上山まで続く道路もできました。お母さんは会社に着くのが早くなったそうです。花や大きなまどがあるすてきな家、新しくなる街はワクワクしてきます。

工夫を楽しんで、生活する街にしよう

3年生 高橋 成美

お母さんと嶋地区の方へ買い物に行きました。お店も車もたくさんでした。みはらしの丘にはお店はありませんが、蔵王の山々が美しいです。大人の人にすれば嶋地区の方が何んりです。でも、わたしはみはらしの丘の方が大きさです。探検したら「工夫して生活してるのよ」と教えてくれました。わたしたちは、明るいあいさつ・ごみを落とさないことをがんばることにしました。

写真は子供たちの記録から／古峰神社周辺で撮影



みはらしの丘小学校から

手をつなぐ地域と学校

山形市立みはらしの丘小学校 2年生担任 神保美紀子

Mikiko Jinbo



「このムシなあに？」

たんけん大好きの2年生と一緒に、学校のまわりの散策を楽しんでいます。新しい町「みはらしの丘」ですが、歩いてみると豊かな自然に囲まれていることに気がつきます。ヘビのぬけがら、カナヘビが動くカサッという音、不思議なクモの巣、あまざっぱい赤い実、わたあめのにおいの落ち葉…たくさんのが見がありました。また、みんなで歩いていると、地域の方との出会いがあります。元気な「ここにちは！」の声に、温かい笑顔が必ず返ってくるのはとても心強いものです。

広い空、澄んだ風、たくさんの緑のにおい、子どもたちをつむ優しい空気を胸いっぱいにすいながら、キラリと光る発見をまだまだ増やしていくと思います。



ただ今みんなでたんけんちゅう♪

お知らせコーナー



みはらしの丘自治会から

定例総会開催

日時: 2月17日(日曜日) 13:30~

場所: みはらしの丘小学校 多目的ホール

みはらしの丘自治会 会長 高橋 長治



ミュージアムパーク整備中!!

12月2日に金瓶松原線が開通し、ミュージアムパークがぐっと近くなりました。現在、「ひらめきの園」西側の道路沿いのオープンを目指して整備中です。気持ち良く散策でき、楽しく遊べる場所です。

お楽しみに!



UR都市機構から

平成15年の夏にみはらしの丘の入口まで開通していた4車線の県道(西まわりバイパス)が、約4年半の歳月を経て、昨年12月に上山市街地まで開通しました。途中、130mの橋梁や30m近くも盛土した区間など、各所に難工事でしたが、関係者の皆さまのご協力により、事故も無く、早期に完成することができました。この開通とあわせて、コンビニ前の交差点に信号が設置されたことで、みはらしの丘の皆さまの利便性、安全性がさらに向上し、みはらしの丘の魅力アップに繋がっていくものと思います。

「みはらしの丘自治会」人口 ()内はみはらしの丘全体の人口

今年1月1日	1,202 (1,220) 人 〔うち中学生以下 390人〕	320 (323) 世帯
昨年1月1日	1,050人	282 世帯

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内の方向対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

副会長 桑島 688-4467まで

編集後記

第3号から編集に携わってきましたが、今号が通算5号目になります。

毎回極度に緊張しながら午後7時からの編集委員会に参加していますが、編集長以下、各編集委員が楽しく会話をしながらも、鋭い視線で原稿の一言一句に大いにこだわる姿勢(この編集後記にも赤ペンが入る始末です)は、大変勉強になっています。

発行を重ねるごとにますます充実していく「みはらし」を楽しんでいただけたらと思います。

(鈴木)

「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「みはらしの丘_かわら版」で検索し、「蔵王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索 I'm Feeling Lucky

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/蔵王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課



「みはらしの丘」かわら版

みはらし

フランスの花言葉:忍耐強い愛情

::保存版::

第8号

平成20年6月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 枝松久

これからの「みはらしの丘」

みはらしの丘自治会 会長 桑島 求
Motomu Kuwajima



平成20年度自治会
新会長の桑島です。
力いっぱいがんばります!!
よろしくお願いします。

4月1日より、住民待望の「蔵王みはらしの丘～山形駅西口」を結ぶ、路線バスが運行しました。運行にあたり、行政、UR都市機構、関係者の多大なご尽力に厚く感謝申し上げます。これにより、通勤

通学をはじめ買い物等、生活の利便性が一段と向上し、また、認知度もたかまり「みはらしの丘」が注目される街になりました。おかげさまで、新年度に入り自治会の会員も順調に増えており、これからの活気ある街づくりに更に拍車がかかり、誠に嬉しく思います。「住み心地の良いまち」「安全、安心」で生き生きと輝き、自然豊かな街づくりは住民の一番身近な課題であり、役員共々一層推進してまいります。さらに自治会のより機能的な組織の再構築に努めてまいりますので、会員皆様のご理解とご協力を賜ります様お願い申し上げます。

みはらしの丘小学校前 ⇔ 山形駅西口



待望の路線バス開通!

4月1日から「蔵王みはらしの丘」と山形駅西口を結ぶ路線バスが運行を開始しました。

第1便出発前の運行記念イベントには、早朝でしかも



小雪の舞う天候にもかかわらず、多くの方々から参加していただきました。桑島自治会長のあいさつをはじめ、子どもたちからのあいさつや運転手さんへの花束贈呈などが行われ、第1便のバスは定刻に無事出発しました。

「通学をはじめ、通勤・通院・買い物など、地域の足として大いに利用できる」と喜びの声が聞かれました。

時刻表

■は、土・日・祝日及び8/13~16、12/29~1/3運休

みはらしの丘小学校前	7:30	10:00	15:00	17:30	18:45
みはらしの丘口	7:32	10:02	15:02	17:32	18:47
九中口	7:35	10:05	15:05	17:35	18:50
ジャスコ山形南	7:41	10:11	15:11	17:41	18:56
山形駅西口	7:54	10:24	15:24	17:54	19:09
山形駅西口	8:20	12:00	16:00	18:10	19:30
ジャスコ山形南	8:34	12:14	16:14	18:24	19:44
九中口	8:40	12:20	16:20	18:30	19:50
みはらしの丘口	8:43	12:23	16:23	18:33	19:53
みはらしの丘小学校前	8:45	12:25	16:25	18:35	19:55

小雨決行!! 7月26日(土)夕刻

みはらしの丘夏祭り

出し物・出店
多数

皆さんのおいでをお待ちしております。
現在企画中!! お楽しみに!!



2004 初めてのイベント



雨の2005



売れ過ぎた2006



参加数1千名を超えた2007

スポーツクラブ紹介



小松原カタルニヤ (フットサルチーム)

- メンバー:12名(内女性2名)
- 立ち上げ:2007年4月 □活動日:毎週木曜日 20:00~22:00
- 代表者:遠藤達男さん

練習前のインタビューでは「楽しんでやれれば…」とのお話でしたが、実際ゲーム形式での練習が始まると、それまでは打って変わって真剣な表情でボールを追う姿は皆さんとても素敵でした。また、時折出るファインプレーや珍プレー(バスケットゴールにシートボールが入る!)という学校の体育館ならではのハプニング♪には笑顔と拍手が起り、



まさしく「楽しむチームプレー」を実践されていました!女性メンバーの青柳さんは「高校以来久しぶりにボールを蹴っています。運動不足解消とストレス発散に楽しんで練習しています!」納得!最後にキャプテンの辻さんから一言!「対戦相手を探しています!連絡をお待ちしております!」とのことです。楽しい交流ができそうですね♪

1月27日(日) 南山形地区室内球技大会から

みはらしの丘 優勝!



男女混合6人制ソフトバレー・卓球・グランドゴルフ・バドミントンの種目が行われ、みはらしの丘からはソフトバレー・卓球・バドミントンに出場しました。ソフトバレーにはAチームとBチームが出場。AブロックとBブロックに分かれての予選リーグ。予選結果は何と両チーム決勝リーグへ進出決定。決勝トーナメントも両チーム共に勝ち進み、みはらしの丘チーム同士の優勝決定戦。白熱したゲームでお互い1セットづつ取り、優勝は3セット目にもつれ込む緊迫したゲーム。最後は16-14で勝利の女神はAチームに。すばらしい内容の試合でした。



卓 球



卓球は団体戦に出場。予選リーグ1勝1敗で残念ながら決勝トーナメント進出ならず。卓球部門、南山形地区最年長現役選手・古頭ペア(写真右)。

みはらしの丘卓球クラブでも頑張ってやってます。

バドミントン



バドミントンは球技大会より1週間早い1月20日に行われ、個人でのオープン参加で、当日会場でペアになりました、レベルでのハンディがあったとか和気あいあいと楽しんで試合をしていました。

「総合型地域スポーツクラブ」について

「みはらしの丘地域づくり委員会」事務局長 奥山 和司
Kazushi Okuyama



4月20日に行われた説明会

昨年度より「みはらしの丘地域づくり委員会」を立ち上げ、「より良いコミュニティー」作りを目指して活動してきました。今年度は、活動テーマとして「花と緑」「子育て」「祭り」と共に「スポーツを通じた交流事業」を取り上げています。

地域住民の皆さんの中には「軽い運動で体力づくりをしたい」とか「子供にはいろいろな運動を経験させたい」など様々なニーズがあると思います。このような多様なニーズに対応し、多世代が多様なレベルで活動できる仕組みが「総合型」のスポーツクラブです。

現在正式な設立に向けて準備中ですが、それまでの試行期間として週3回の活動を5月より実施しています。興味のある方は是非ご参加ください。



ボクシングスタイルを取り入れたカリキュラムの回もありました(4月23日)

みんなで、「みはらし原っぱづくり」

～春の蔵王を眺めながら、心地よい汗をかきました～

県では、「ミュージアムパーク」の中心部にあたる「ひらめきの園」について、今秋に一部オープンを目指して工事を進めています。

5月17日、この場所で第2回「みはらし原っぱづくり」を開催。春のさわやかな天気の中で、約200名の皆さんが植栽と芝張りに汗をかきました。「私たちの公園」として、愛着をもって大事に長く利用してほしいという考え方、自治会、PTA、県などで企画しています。

参加者からは、「疲れたけど楽しくできた。遊びにきます」などの声が聞かれました。

秋のオープンが楽しみです。

〈内容〉

- ①「芝張り」 面積 1,000m²(2,200ロール 1ロール当たり 0.35×1.3m)
- ②「植樹」 植樹木 16本 (ケヤキ、モミジ、コナラ、シラカシなど)
- ③「花植え」 サルビア(150ポット)



私の声コーナー



住みたくなる街「みはらしの丘」 ぼくたちからていあん

ぼくが望むみはらしの丘

6年生 横山 愛樹

ぼくの夢はみはらしの丘の街を美しい街にすることです。みはらしの丘は、新しくてきれいな街ですが、道路のわきなどにごみが落ちていたり、犬のウンチが落ちていることがあります。ぼくは、十年後も二十年後もかわらない美しい街にしたいと考えています。そのためには、ごみを捨てず持ち帰ること、ごみを見つけたら拾うことを心がけて生活したいです。みはらしに住む地域の人みんなと協力をして、みはらしの丘を美しい街にしていきたいです。

あいさつの上手な街に

6年生 川俣 なゆ

みはらしの街は、自然がいっぱいあってすごくいい街です。でも、一つ足りないものがあります。それは、『あいさつ』です。

学校では、『先にするあいさつ』が合い言葉です。あいさつの言葉をかわすと、あいさつをする人も、される人もうれしくなります。あいさつには不思議な力があって、人を笑顔にさせることができます。ですから、私は、いつも先にするあいさつを心がけて、あいさつをしたいです。この街にあいさつの声がたくさんひびき渡るようにいいていきたいです。

みはらしの丘をこんな街に

6年生 斎藤 雄太

みはらしの丘は、緑がたくさんあり、とても景色のいい街です。山には木々があり、秋には紅葉が美しく見えます。新しい家がたくさん建ち、街もきれいになりました。ぼくは、街をもっときれいに明るくするには、花をたくさん植えた方がいいと思います。家の周囲だけではなく、公園のような人がたくさん集まる場所や道路など、いたるところに植えたいです。

みはらしの丘を花いっぱいにして、明るく花の香りがただよう街にしたいです。

きれいな街にしたいです

6年生 羽角 南海

私は、みはらしの丘の街が大好きですが、困っていることがあります。それは、ゴミが落ちていることです。落ちているゴミは、ビニール袋が多いようです。私も気づいたときに拾いますが、みはらしの丘の人みんなが協力してゴミを拾わないとい、きれいな街を維持していくことはできません。今は新しくてきれいな街ですが、私たちが大人になってからもずっときれいな街でいてほしいと思います。私は、今まで以上にゴミ拾いを積極的にしていきたいです。



手をつなぐ地域と学校

山形市立みはらしの丘小学校 2年生担任 武田 美佳

Mika Takeda



お手玉の遊び方を教えていただきました



こんなに上手になったよ

昨年度の3月に、地域の「小松原クラブ」の皆さんから、手作りのお手玉をたくさんいただきました。1年生の子ども達は、生活科で昔の遊びを体験する学習をしています。これまでお手玉遊びを経験したことのない子が多く、学校で手軽にお手玉遊びができるようになり、大変ありがとうございました。2年生になって、国語の教科書に載っている詩「お手玉歌」でも、実際にお手玉を使い、お手玉遊びのリズムを体感しながら詩の学習を行うことができました。

これからもさらに地域の方との交流が深まって、お手玉などの昔の遊びを教えていただいたり、子ども達がいろいろな場面でかかわったりできる機会を作っていくたいと考えています。

お知らせコーナー

*UR UR都市機構から

今年で3シーズン目を迎えたみはらしの丘住民専用の市民農園「みはらしガルテン」が4月にオープンしました。4月6日、12日、5月11日には講習会を開催し、地元農家の方と一緒に、畑の土作り、種まき、苗植えなど楽しみながら作業しました。また、4月13日には料理教室を開催し、同じく地元農家のアドバイザーの方と地区内に自生する山野草を摘み、それらを調理して、春の味覚を楽しみました。

「みはらしガルテン」の今年の空き区画もあとわずかです。興味のある方はぜひUR都市機構「みはらしガルテン」担当にお問い合わせください。

県から



管理棟(ビジャーセンター)着工

今年7月、ミュージアムパーク「もてなしの広場」の駐車場北側に、管理棟(仮称:ビジャーセンター)がいよいよ着工します。さまざまな活動の拠点となりますので、皆さんからいい「愛称」をつけてほしいと思います。



!!事件発生!!

心無い人の仕業でしょうが、ミュージアムパークのフットライトが2週続けて壊されました。

住民の皆さん、何か気づいたら自治会まで情報をください。

みはらしの丘自治会から

南山形地区対抗 ソフトボール大会開催 7月13日(日)

南山形地区対抗ソフトボール大会が7月13日(日)に行われる予定です。

後日、みはらしの丘体育部から出場募集のお知らせがありますので、出場してみたい方、ご協力のほど宜しくお願い致します。

「みはらしの丘自治会」人口 ()内はみはらしの丘全体の人口

今年5月1日	1,263(1,281)人 [うち中学生以下 410人]	337(340)世帯
昨年5月1日	1,127人	297 世帯

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

編集委員長 枝松 688-4454まで

「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「みはらしの丘_かわら版」で検索し、「蔵王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索 I'm Feeling Lucky

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/蔵王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課

編集後記

かわら版「みはらし」は、初版発行から4年目。私は初版から関わってきましたが、初めの頃は～ 盛り上がりと居心地がちょっと…今ひとつ。でも今ではわいわい盛り上がり、居心地のいい場所になっています。住民の皆さん編集委員楽しいですよ。いかがですか? (^-^) (Numa)



「みはらしの丘」かわら版

みはらし

花言葉「情熱の愛」

::保存版::

第9号

平成20年10月発行

発行 みはらしの丘自治会
発行責任者 枝松久

まちびらき5周年記念フェスティバル ~「蔵王みはらしの丘」をまるごと楽しもう!~

「蔵王みはらしの丘」は、今年でまちびらきから5周年を迎え、これを記念したフェスティバルが9月20日(土)から10月5日(日)まで行われました。また20日のフェスティバルの様子がYBCラジオで生中継されました。

9/20(土)・21(日)

まるごと文化祭

絵画・陶芸・書・写真etc.
みはらしの丘住民の技・
趣味・文化の展示を行いました



9/20(土)

オープニングを盛り上げてくれました



心地良い
みはらしの丘のイメージ



花のある豊かさは、
身近なものを活かして



ミニピアノコンサート

山形交響楽団による弦楽四重奏

NHK「趣味の園芸」田中哲氏の記念講演

庭先で語る
楽しさ



みはらしの丘の
縄文時代は……



天気快晴!
見晴らし良好!!
気分爽快!!!



電気自動車
楽しい!



まち歩き

縄文時代体験

乗馬体験

電気自動車体験

10/4(土)

5周年記念 大山桜植樹

春に花見を
楽しめるかな



10/5(日)

初マラソン
健康、元気に完走!

第一回「蔵王みはらしの丘」マラソン

聞かせて?

おねえさん まにいさん

①みはらしの丘の街の印象は? ②みはらしの丘の子育て環境は? ③読者に一言

きよこさん (東京都大田区出身)

- ①住んでいるところからこの蔵王連峰の景色が見られるのが凄い♪
- ②新しい街なのに隣近所が近い存在のように感じられ、子供たちへの安心感があります。自分が子育てをするときも自然とふれあいながら行いたいですね。
- ③今回の5周年フェスティバルなど、新旧の住民の方々が一体となって街づくりを進められていることは素敵だと思います。今度は蔵王で大好きなスキーもしてみたいですね♥



5周年イベントで、きよこさん、YBC山形放送の小坂憲央、小川香織両アナウンサーに聞きました。

YBC山形放送

小坂憲央 アナウンサー (富山県朝日町出身)

- ①家を見て歩くことが好きなので、何度もドライブがてら来ています。従来の日本の住宅地とは違うイメージで、良い意味で山形らしくない素敵な街並みですね。
- ②道路と家の間にスペースがあって親としても安心。同世代の子供も多く、子育て環境は良いと思います。

YBC山形放送

小川香織 アナウンサー (広島県広島市出身)

- ①歩いていて楽しい、見ていて楽しい、散歩していく楽しい街。
- ②お母さんたちもギスギスしていなくて良いと思います。子育てる際にはこの様な環境で行いたいですね。

「第5回みはらしの丘夏祭り」の御礼

夏祭り実行委員会 委員長 岩田 昭
Akira Iwata



7月26日(土)「第5回みはらしの丘夏祭り」を開催させていただきました。運営にかかわっていただいた組長さん・各種団体の皆様には心より御礼申し上げます。

今回の夏祭りは、一時雨がポツリと来たものの、何とか最後まで天気が持ってくれました。翌日が土砂降りだったことを考えるとほっと胸をなでおろしているところです。出し物で盛り上げていただいた大黒舞の皆さん・よさこい——光～プリズム～の皆さん・盆踊りで太鼓も叩いてもらってかわいい踊りを見せてくれた子供育成会の皆様にも御礼申し上げます。また今回は

一部の出店を外注するなど省力化を図ってまいりましたが、それでも各出店には長蛇の列が出来てしまい、皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。しかし、そうした現象も裏を返せば、それだけ大勢の地域住民の皆様が夏祭りにご参加下さったということで、夏祭り実行委員会といたしましてもうれしく思っているところでございます。

来年もまた天候に恵まれ、大勢の皆様のご参加をお願いいたします。本当に皆様ありがとうございました。



南山形地区社会人ソフトボール大会 初優勝!!

去る7月13日(日)に南山形地区社会人ソフトボール大会が初めてみはらしの丘小学校グランドで行われました。みはらしの丘からも選抜チームが出場。昨年度は準優勝に甘んじおりましたが今年度は初優勝に輝きました。



スポーツクラブ紹介



みはらしの丘 ソフトバレーボール愛好会

□メンバー:17名(監督含む) □立ち上げ:2006年9月
□活動日:毎週水曜日19:30~21:00 □会長:竹田直美さん

軽い準備運動から始まった練習は終始和気あいあいとした雰囲気でしたが、16名の美しいママたちはボールが自分に廻ってきたとん豹変します!立上げからのメンバー竹田さんいわく「ストレス発散のつもりが熱くなつて上手くなりたいという気持ちになります。」なるほど、そういうことだ

ったのですね。自然と小林監督の指導にも熱が入るわけです。今後の目標は「南山形地区の大会で優勝したい!」とのこと。運動不足解消などきっかけは色々。PTAのレクリエーションがきっかけで今夏から始めた方も。興味のある方はぜひ!ということでした。楽しく、有意義な時間を過ごせること間違いない!です♪



私の声コーナー みはらしの丘小学校運動会



住みたくなる街「みはらしの丘」 ぼくたちからていあん

オリンピック以上の感動!!

6年生 大滝 美希

今年の運動会は、4年生以上全員が役割を持ち、運動会を作り上げてきました。私は赤組組頭になったので、先頭に立ちみんなをリードしていくように心がけました。当日は、赤白ともに全力で戦いました。応援合戦では、1年生から6年生までが、心1つになり精一杯応援しました。結果は、優勝と応援賞をすることができ、うれしさとどろきで涙があふれました。私は、この運動会でオリンピック以上の感動を体験しました。小学校最後の運動会は最高の思い出になりました。

大感激の運動会

6年生 奥山 文葉

小学校生活最後の運動会は涙が止まりませんでした。負けで涙が止まりませんでした。

本当は、とても悔しかったけれど達成感がありました。それは、今まで精一杯やりきり、本番で力を出し切れたからです。みんなで力を合わせ、声がかかるまで応援して、白組の心が一つになりました。ここまでたどりつくのも大変で、応援団のみんなで何度も話し合いました。不安の連続でした。でも、みんなで心を一つにして、応援できた事が何よりうれしかったです。忘れられない思い出です。

努力することの大切さ

6年生 山村 日向子

私は、今年の運動会で実行委員長になりました。進んで仕事ができるように人一倍がんばりました。実行委員のみんなと新聞作り、アナウンス練習を中心に準備を進めてきました。当日はアナウンスもうまくいき、練習の成果を発揮することができました。この運動会で私は、みんなと協力し、努力する事の大切さを学びました。そして、小学校最後の運動会は私の大切な思い出となりました。

一つのものを作る楽しさ

5年生 早坂 悠馬

ぼくは初めてできた看板係で赤組のリーダーになってきんちょうしました。

けんかになってリーダーをやめようかなと思った時もあります。でも、看板ができるにつれて、看板への期待やみんなで一つのものを作る楽しみもあって来年もやろうかなと思うようになりました。

できあがった看板が実際運動会で使われるとなんだかでれくさくなりました。自分で看板をみてみると自分でもよくできているなと思いました。先生にもすごくよくできているとほめられました。ぼくは看板係でみんなで一つのものを作る楽しさを知りました。





手をつなぐ地域と学校

山形市立みはらしの丘小学校 養護教諭 早坂 法子
Noriko Hayasaka

本校では「みはらし子育て作戦」を展開して3年目になりました。

ポイントは

- ①早寝早起きをする
- ②しっかり朝食を食べる
- ③テレビ、ゲームは2時間以内にする
の3点。



早坂先生を囲んでの「茶話会」



小学生の場合、それぞれの家庭で生活リズムを確立することがとても大切です。強化週間中はどのご家庭でも意識して子どもたちに声をかけて下さった様子がよくわかりました。

また、本校の強力なサポートチーム母親委員会が主催している「茶話会」では、保健室からみた子どもたちの様子をお伝えしたり、子育てについて話し合ったりしています。その中で、お母さん方の悩みなども出され、共感したりこれから家庭で新たに挑戦してみることについて確認したりするいい機会となっています。

『健やかな体・こころの安定は毎日の生活リズムの確立から』その重要性が再認識されている今、学校・保護者・地域の方々と連携を取り、みはらしの子どもたちの健康づくりのお手伝いをしていきたいと思っています。

お知らせコーナー



★職員を紹介します

所長 土金 徳太郎 (所沢市出身)



6月より村山前所長の後任として着任いたしました土金(つちかね)です。米沢市や新庄市での工業団地開発の仕事を担当していた関係で山形市は何度か訪れましたが、勤務するのは始めてです。

皆様が住んでよかったと感じられる「蔵王みはらしの丘」を目指して頑張って行きたいと思いますので、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

しげのぶ

総務分譲課 後藤 成伸 (倉敷市出身)



今年の6月に赴任してきました。みはらしの丘が住みやすい街になるようがんばります。今年度は同誌の編集委員も務めさせていただいています。よろしくお願いします。

「みはらし」はHPにも載せております。検索キーワード「みはらしの丘_かわら版」で検索し、「蔵王みはらしの丘」タウン情報からご覧になれます。

みはらしの丘 かわら版

Google 検索 I'm Feeling Lucky

<http://www.pref.yamagata.jp/> より くらし/住まい/蔵王みはらしの丘
山形県土木部都市計画課

南山形地区社会人 女子ソフトバレーボール大会

南山形地区社会人女子ソフトバレーボール大会が11月9日(日)みはらしの丘小学校で行われる予定です。みはらしの丘体育部より出場に関してのお知らせがありますので、よろしくお願い致します。

「みはらしの丘」人口

今年10月1日	1,314人 〔うち中学生以下 392人〕	348世帯
昨年10月1日	1,159人〔うち中学生以下 327人〕	308 世帯

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか!1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

編集委員長 枝松 688-4454まで

編集後記



猛暑だった夏がなつかしくなるような早朝、愛犬カッタと朝の散歩。日々の造成で増えて行く宅地、高い所から眺めると建築中の家が増えている。どんな家族が住むのだろう?そして来られる人達が、住みよく、楽しい街になればと思う秋の空でした。次号もがんばります。皆さん楽しみに。(もとさわ)

ホーリーステ HOME ESTHE

みはらしの丘 ミサロニ

アート・フレンズ

田舎の疲れを癒しに来ませんか・•••••

みはらしの丘(31-6) 023-688-9618 090-8424-3672 いとう

秋の無料体験学習実施中!

一度みはらしの丘学研教室をのぞいてみませんか?

TEL・FAX 688-3255

長沢久美



花言葉「親切・自由・率直」

MIHARASHI

みはらしの丘自治会

かわら版

No. 10

平成21年2月発行

発行 みはらしの丘自治会 発行責任者 枝 松 久



冬のふれあいセンターまつり

2009年1月18日(日)／小松原ふれあいセンター

大勢の参加者の中、いろいろなイベントのお祭りが開催されました。恒例の団子刺しをはじめ駄菓子屋楽校、凧作り、福笑い、パステル画、お手玉、あやとり、他。そしてメインイベントは本物の臼と杵を使っての餅つき。餅つき体験ではぎこちない腰つきでこねるお父さん、杵が重くて持ち上げられない子供さん、周囲からの声援が飛び交う中楽しくつきあげ、つきたての餅をその場でいただきました。夕方からは今回初めての試みの雪灯籠への点火。明るい時間帯に周囲の雪を利用して作りました。幻想的な光の中、大人達をうならせたアイデア灯籠、力作がいっぱい。今回も裏方に徹してイベントを支えてくださいましたスタッフのみなさん、大変ご苦労様でした。

平成20年度を振り返って、 そして21年度にむけて



みはらしの丘自治会 会長 桑島 求
Motomu Kuwajima

昨年は、まちびらき5周年を迎える記念事業として「5周年記念フェスティバル」を開催する事が出来、期間中は行政関係者はじめ多くの住民の皆様方からご支援ご協力を頂き、改めて感謝申し上げます。さまざまな交流が生まれ「絆」をより深く感じ、これからのかつくり活性化に向けて弾みがつくものと思っております。21年度は「共創の街づくり」「安心で住みよい街づくり」を目指して参ります。皆様の一層のご指導、ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

みはらしの丘自治会 副会長 岩田 永一
Eiichi Iwata



まちびらき以来、5年が経過して順調に事業を進める事ができました。

今年は、まちびらき6年目の年となり、改めて自治会は「皆でつくるもの」を合言葉に「安心・安全・快適」で、生活環境が調和した美しく、明るい街を目指します。そして住民の皆さんのがひとつひとつの出会いを大切にし、「ほんとうにここに住んで良かった」と誇れる街を目指していきたいと思っております。

仲のよいみはらしの丘

5年生 今野 真歩

みはらしの丘では、サークル活動がさかんです。サークル活動では、よさこいやソフトバレー、そのほかにもたくさんのサークルがあります。私は、そのうちのよさこいに参加しています。初めは、よさこいに参加している人数はとても少なかったのですが、今では小学生、中学生、お母さん方が参加していて三十人以上の参加者がいます。よさこいでは学年など関係なく、とても仲良しです。新しくよさこいに来た人でも、すぐに仲良くなります。このように、みんなが気軽に声をかけ合い、あいさつのできる、仲良しのみはらしの丘の街にしたいです。

にぎやかで楽しい街

5年生 清水 一稀

ぼくの提案はみはらしの丘をにぎやかで楽しい街にすることです。最近外で遊ばない子がいたり、家の中で遊んでいる子がいます。そのためぼくは公園の遊具や子どもの遊び場所をもう少し増やせばいいのではと考えています。もしそうなったら、みはらしの丘に来た人たちが、子どもたちの元気いっぱいの姿を見て、みはらしの丘の子どもたちは外で元気に遊ぶんだなあと思ってくれると思うからです。ぼくたちが大人になって、みはらしの丘に来たとき、子どもたちの楽しそうな声が聞こえればと思います。この街ににぎやかな声がいっぱいひびき渡るといいなと思います。

3号公園 OPEN

地域づくり委員会 山村 正作
Seisaku Yamamura

年の瀬もせまりぐんと寒さ増した12月23日、待ちこがれた3号公園のオープンイベントが、子供達とたくさんの方々のご参加で行なわれました。ふれあいセンターで凧作りと正月の寄せ植えをした後、晴れわたる空のもと3号公園に移動し、オープニングセレモニーと、甘酒ふるまいが行なされました。桑島自治会会长が「待ちに待った公園が、皆様の要望も入れて見事に出来上がりました。今春には管理も自治会に移ります。みんなで大切に愛していきましょう。」と呼びかけられました。また、みはらしの丘に楽しみの場所が増えました。



みはらしの丘 いきいきサロン



昨年11月5日、みはらしの丘いきいきサロンが開催され、19名の方々からご参加をいただきました。山形西部地域包括センターより2名の講師をお招きし、誘惑販売から振込詐欺までいろいろな対処方法を楽しく学びました。授業の後はもっと楽しい懇親会で盛り上りました。

南山形地区冬季球技大会が南山形小学校、南山形中学校、みはらしの丘小学校に分かれて行われました。バドミントンはみはらしの丘からダブルスに3チーム出場、結果は2位と

3位と大健闘、卓球は6名で出場、こちらも第3位と大健闘、バーボールは2チーム18名で出場、昨年度1位、2位を独占しているのでプレッシャーがかかった試合。結果は昨年同様みはらしチーム同士の決勝戦となり、優勝はみはらしAチーム。おめでとうございます。



南山形地区 冬季 球技大会

みはらしの丘に住んで

高橋 宣哉

12月1日に引っ越しして来て1か月ちょっと、家族ともどもまだ落ち着かない毎日です。

みはらしの丘友の会に入ったのが5年ほど前です。定期的に情報を提供していただき、生活の利便性、土地単価が手頃であったこと、そして子供・母も賛成であったことでこの地に決定しました。

住んでみてまだ日が経っていないのでよくわかりませんが、「みはらし」はいいです。が、意外と雪が多いと感じました。

うちの近くの「ミュージアムパーク」が早く完成し、ウォーキングができればと思います。できればグラウンドゴルフのできる広場があればいいなと思います。

これからずっと皆さんとのお付き合いをよろしくお願いいたします。

申し遅ましたが前に住んでいました町は真室川町の及位という所です。保育所も小学校も統廃合で無くなりました。車で5分も走れば湯沢市です。食材調達は良く行きました。

みはらしの丘に住んで

理容室Vista 横山 勝典

この度、みはらしの丘に理容室を開業させて頂くことになりました。子供さんからお年寄りの方まで幅広くご利用いただける街の床屋さんとして定着させていただければ幸いです。

私はこのみはらしの丘が小松原の頃から住んでおりますが、この10年間でここまで変わるのは思ってもみませんでした。今では街の中心を路線バスが走るようになりますます交通の便がよくなりました。そしてなにより、山形市内を一望できる景観の良さと街全体に緑があふれていることが素晴らしいと思います。

これからもみはらしの丘がますます住み良い街になることを期待します。



手をつなぐ地域と学校

山形市立みはらしの丘小学校教諭 母親委員会担当 鈴木 典子

Noriko Suzuki

母親委員会では、保護者同士のコミュニケーションを大切にしながら、子どもを取り巻く問題を考え、取り組んでいけるような活動を企画してきました。茶話会で



親子クッキング



給食試食会

和気あいあいと情報交換を行ったり、保護者の方

より講師をしていただいたガーデニングの集いでは、すてきな寄せ植えを作りながら親睦を深めたりすることができました。子どもと同じ給食を食べてみたいという要望で給食試食会も行いました。また、親子で一緒に楽しめる活動を年1回はやろうと、昨年は、絹ごしどうふを使ったごま団子作りを行い好評でした。今年はインフルエンザ流行のため、布クラフトの会が実施できず残念です。

たくさんお寄せいただいたご意見、ご感想を次の活動に生かしていくと共に、今後も多面的に子どもたちを見守り、連携し合っていけるような取り組みを続けていきたいと思います。

お知らせコーナー



県から

管理棟の愛称決定 “はらっぱ館”

昨年12月に募集しておりました愛称が決定しました。

「みんなで原っぱづくりをした思い出をずっと残したい」と応募されました。管理棟は、さまざまな体験や活動の拠点となります。皆さんから、長く、大事に使っていただきたいと思います。今夏にフルオープンしますが、4月から一部使用可能になります。



UR都市機構から

供用を開始する道路について

機構発行の情報誌（エムズスクエア第16号）でお知らせいたおり、「松原四ツ谷線（みはらし橋他）」等（一部）について供用開始を予定しております。それに伴い、みはらしの丘小学校南東の交差点の切り替えを行いますが、詳しくは別途お知らせいたします。



みはらしの丘自治会から

「蔵王みはらしの丘」憩いの場づくり

これまでに自治会が行ったアンケートから、住民同士の“ふれあいの場”、季節を感じる“憩いの場”、そして“桜”が欲しいとの声が多く聞かれていきました。

そこで昨年10月4日、「やまがた社会貢献基金」を利用して住民30名ほどで、10本の「大山桜」を植樹しました。植樹の場所は、住宅街からミュージアムパークへの入り口付近で、滝山が一望できる場所。毎年、街中に住民による植樹を継続していくことで、春には花見を楽しめる場所を増やし、そして長く愛され地域の誇りとなる、“新しい名所”を目指していきたいと考えています。



「みはらしの丘」人口

今年1月1日	1,331人 〔小学未満238人・小学168人・中学37人・高校以上898人〕	353世帯
昨年1月1日	1,202人〔うち中学生以下390人〕	320世帯

編集後記



創刊号からはや第10号（祝）。紙面を全面リニューアルしました。いかがですか？（＾＾）

初版から関わっている私としては、1号1号愛着のあるかわら版「みはらし」です。一人でも多くの皆さんから目を留めて頂ける紙面づくりを心がけていきますので、お楽しみに。（せきぐち）

広告掲載を募集します。

趣味、事業等「かわら版」に広告掲載してみませんか！1回2千円、40文字程度。地区内の方対象。掲載は自治会で審査の上決定します。

編集委員長 枝松 688-4454まで

山形県 蔵王みはらしの丘

検索

「みはらし」はHPにものせております。検索キーワード「[山形県 蔵王みはらしの丘](#)」
山形県土木部都市計画課